京城日報

（年中無休刊）

十二月廿三日夕刊 （朝夕刊併せて八頁）

對西伯利政策 列國不干渉傾向

我軍過激軍と接近の機近し

外交調査會審議

二十二日午前十時より開會されたる外交調査會に於て重要事件を審議されたるが議題は主として西伯利問題なりしが如し抑も西伯利問題に對する聯合國の態度は漸次不干渉主義に傾きつゝあるは外電の屢次報道せる所にして一方露國過激派使節リドヴイノフの齎せる聯合國に對する講和提議は次第に進行せんとしつゝあるは爭ふべからざる所にして現に倫敦よりの電報に依ればリドヴイノフと英國代表との間に交渉再開せられんとしつゝあり是等の事ある矢先聯合國側が西伯利增兵を喜ばざるは當然のことにして米國が我が增兵に對して回答せざるは餘儀なき次第なり然るに一方西伯利方面に於ける我が軍は漸く過激派と接觸の機近きつゝあり過激派軍が破竹の勢ひを以てイルクツクに迫らんとしイルクツクの陷落は愈々旦夕の間に迫れるがイ市陷落せばコルチヤツク政府は當然瓦解すべく同時に我軍は極東三州に過激派の侵入するを防止すべく直接過激派軍と干戈を交へざるべからざることゝなりイルクツク市には小數ながらも守備の屯營するあり我が軍と過激派軍の大部との接觸の機會は極めて近き將來に迫り來れるに際し我が對西伯利政策を如何にせんとするかに就て叙上の外交調査會を開きたるものゝ如し而して陸軍側は依然として增兵を主張すべきが外務省が果して是れに順應すべきや疑問なるが如し帝國の西伯利問題に對する關係所の如くなる以上外交調査會の成行は頗る重大視されつゝあり（東京電話）

オムスク援助と日本

更に協議の上決定せん

オムスク政府の援助に關する日米兩國間の交渉は未だ纏まらず高田第十三師團殘部の增派の如きも未解決の狀態なるが最近聯合國側の對露政策は愈倫敦會議に附せられ反過激派援助は來春一月を以て打切らるべきもオムスク援助に就ては日本に於ける意見相纏の結果纏まるに至らず更に重ねて協議を爲すことに決定したりとのことなるが是れに關して某消息通の談に依れば歐露に於ける英佛兩國の援助より見て到底兵力を以てする露國恢復は望みなきを以てならんと（東京電報）

日本增兵形勢

議決の權利を保留す

對露政策に就き日本は聯合國の決議に服せず議決の權利を保留せり尚日本は西伯利に增兵す可き形勢ありと傳へらる（紐育電報）

反過激陰謀暴露

倫敦十八日發電＝ペトログラードに於いて過激派反對の陰謀暴露し三百名死刑に處せられたり（シドニー電報）

朝鮮師團增兵理由

分散配置の目的達成を期す

陸軍當局談＝今回內示せられたる陸軍豫算に據れば朝鮮師團の步兵隊は大正九及び十兩年度に約一千四百名宛增加せらるゝ事となりたるが右定員增加の理由は朝鮮の治安を保たんとせば從來の計畫の如く聯隊以上の集團を一箇所に配置するに於ては其目的を達する能はず不逞の徒を威壓して事を未然に防ぎ淺陋の民をして本國の威力に賴らしめ淺薄なる煽動者に動かさるゝ事無からしめんには此際軍隊の分散配置を採るの要ありと認められたるに由るものにして實際騷擾當時は內地より增遣隊を派し全鮮に亘り實に一千數百箇所に分駐せしめ漸く鎭撫したるが現在も亦兩師團及び內地より分遣せる部隊を約六十箇所に分屯せしめ居れり然るに分散配置は兵の團體教育を行び得ざる結果を生ずべく若し現狀の儘に放置せんか內地よりの增遣部隊は勿論朝鮮師團の教育を阻害する事少なからざるのみならず兩師團の出征能力を殺ぐ等大なるを以て前記の兵員を增加して步兵聯隊を定員と爲し之等の聯隊は其の一部を以て各其の擔任區域內若干箇所六中隊又は小隊を分屯せしめ以て前記分散配置の目的を達すると同時に教育上に及ぼす支障を除き併せて兩師團の出征能力を減少する事無からしむるものなりと（東京特電）

外調會

西伯利問題協議

二十二日午前十時より首相官邸に於て外交調査會開會內田外相より加藤駐米大使よりの報告に基き西伯利政府の窮狀並に聯合側の意向を確めたる結果を述べ之に對し前回の決議に基き西伯利問題の根本方針を維持すると同時に自ら出兵の地位に就き陳述し外相より更に倫敦會議の經過並に列國の對露政策の變化等を報告し前回補充派兵決定の際保留されたる我が根本方策を確立すべき旨を說き委員間に列國の對露援助並に緩和策に於ける帝國の態度に就き意見の交換あり午後零時散會せり（東京特電）

燒棄不承認

日貨燒棄に關し沙主培、馬驥學生聯合會調査部長は天津總商務に下曾長を訪問し各店に對する日貨抵制進行狀況を質問したるに下は日貨抵制は可なるも現存の日貨を燒棄する事は承認する能はずと答へ兩氏は此旨學生に報告すべしと退去せり（天津電報）

御眞影拜賀式

軍司令部の新年式次 軍司令部にては元旦午前十時より新年式を擧行すべく參列者は軍司令部、軍經理部、憲兵隊司令部、衞戍監獄、衞戍病院、朝鮮電信所等在勤各將校同相當官高等文官同待遇者軍司令部在勤准士官下士判任文官同待遇者及雇員は午前十時無位無勳下士判任文官同待遇者及雇員は宇都宮司令官に賀詞を捧げ次いで軍司令部附朝鮮將校陸軍倉庫、衞戍監獄無線電信所朝鮮步兵隊將校の順に依り御眞影奉安室に至り拜賀式を行ひ次いで下士判任文官同待遇者及び雇員拜賀すべく當日の服裝は正裝にて服制無きものはフロツクコート若くは羽織袴なりと

旱害救濟施設（一）

總督府內務局長 大塚常三郎氏談

本年の旱魃は忠清南北道以北の道即ち京畿道、黃海道、平安南北道、江原道、咸鏡南道に亘るものであつて其區域は隨分廣汎である併し之が被害の程度に至つては地方に依り其の實狀を異にし忠清南北道、江原道、咸鏡南道に於ては部分的には植付不能に終つた場所もあり又植付は出來ても其後降雨の無い爲收穫皆無に終つた處もあるが道全體から見れば左程の事はないと云うて差閊へない、之に反し平安南北道黃海道に至つては被害地域も廣く且被害の程度も甚だしく京畿道の一部も被害の甚だしいものがある中にも平安北道の古邑雲田地方の約五千町步平安南道の安州平野の約一萬町步と云ふ大面積の乾田が植付た儘成長せずに立枯に成つて仕舞つた是等立枯の稻は刈取り燃物又は牛馬の糧秣用には爲るかも知れぬが刈取の勞費を償はないから未だに刈取られず其の儘畓に殘つて居て一莖頭寒風に戰いて居る樣は憐にも亦氣の毒である黃海道の延白平野の內三千町步は植付が出來ず他の三千町步は植付は出來たが其後降雨の無い爲立枯になつた清津平野七千町步も始めから植付けが出來なかつた

兩江沿岸の都邑（一）

國境橫斷旅行を終りて（十八） 伊藤特派員

兩江の沿岸に於いて都邑を以て目すべきは其の數甚だ多からず豆滿江側に於いては穩城、鍾城、會寧、茂山

鴨綠江側に於いては中江鎭、慈城、惠山鎭、新乫坡鎭、中江鎭、慈城、江界、渭原、碧潼、昌城、朔州、義州、楚山、厚昌等にて對岸側には琿春、和龍、八道溝、帽子山、通溝、寬甸、安東縣等なるべし

活況を見る

目下工事中なる豆滿輕鐵竣成の曉は會寧へは十三里半にして夏日は優に一日を以て到達すべく南北の交通頗る便となり之れによりて出入せらるべき鮮銀支店も亦出張所を有し故に對岸との貿易に於て幾分の發達を見るべきもの〔あ〕り

內地人七百

居住者は內地人五千名を超え其の中內地人は僅に千二百名にして他は鮮人の居住者が內地式にして彼等の店舖等あり支那人は僅々數名にて鮮人は總ての組織が內地式にして龍井村は數千名を算し會寧の如きも九割七八分迄內鮮人なり

鍾城の對岸

（資本三千萬圓）は鍾城の對岸地方に於いて朝鮮間の豆滿輕鐵線と合し會寧、龍井村、局子街、延吉等に連絡する計畫なれば穀類等の輸出に多大の利便を得て吐〔?〕ならしむるに至るべし

圖們出張所

地方法院支廳、憲兵分隊、郵便所、銀行出張所、衞戍病院、營林廠出張所等あり內地人約二千名、鮮人八千餘名在住し豆滿江材の集散地として木材工業も盛んなり且此の地方には鐵道の便なきより牛車にて運び來りて而も頗る十圓以內にて販賣しつゝある位なるを以て

工業用燃料

が安價に供給さるゝ利益あり內地人の移住者每月四五十戶づゝ增加しつゝあり茂山は交通不便なるも鐵道完成と共に發展を見るべきものなくして兩江流域に於ける鐵道は最も重要なるものにして

鐵道を敷設

するに由なきも將來は發展する處あるべし

歲末財界平穩

大手筋の金融難

歲末の金融界は例年の如く下旬に入りて節季資金の日越つきたるにより各銀行並に商人共手許の餘裕を必ずしも豐富とせざるも

引緩み傾向

を示し居れり又銀行貸出の如きは歲晚財界の自戒を促し危險を避くる方針にあり殊に鮮銀行の如き奧論の嘖々たる所あれども財界を刺戟せず作ら年末の爲大口貸付を本月上旬以來特に注意したる模樣あり從つて各方面は多量の商品を抱き居れる金融難に困じ居れるものあらんも

越年に支障

を來す事は萬之れなきにつき素より聞居りて居れど巨商方面は結局資金の緊縮を來さず其の需要を充たし得られざる如くならん

小農金納傾向

今秋の小作料收納は各地主共小作人の金納希望多きを特異とし地主中には倉庫の設備その他の關係上現物收受の手數を嫌ふ結果金納は之れを歡迎して之を求むる者も多く一般に比し斷然率を定め居れるに由て現に東拓殖會社の如きも小作料中約八萬石は金納となり東拓に依ぐ內地人の大地主不二興業の如き大部分の小作料を現金にて收受しその他南鮮地方の地主殆ど大同小異なり

定例局部長會議

二十三日午前十時より總督府第一會議室に定例局部長會議を開き山縣政務總監を始め各局部長並に所屬官署長參集し諸般の政務に就き協議する處ありたり

東拓職員異動

東洋拓殖會社にては今回左の如く幹部職員の異動を行ひたり

本店勤務 奉天支店長 笹岡一貫

奉天支店長 京城支店殖產課長 堀謙

京城支店庶務課長 二宮德

兼任殖產課長 京城支店參事 小池英勝

軍人乘車賃改正

當局にては豫て龍山南大門驛間往復の軍人乘車に對し特に乘車の便利を圖り定期乘車券を發賣しつゝあるが明年一月十五日より旅客賃金改正と同時に其賃金を左の如く改正すべし

一ケ月に付（一等）三圓七十五錢（二等）二圓五十錢（三等）一圓二十五錢

滿鐵乘車賃改正

滿鐵は明年一月十五日より旅客賃金を改正すべきが今回北滿線と賃金の方法と同じく一哩一錢五厘を以て改正する事となれり

通貨大膨脹

二十日の日本銀行帳尻は左の如く膨脹を示し未曾有の巨額を示せり（東京電報）

發行高	一、二六〇、三四二、〇〇〇
正貨準備	九四六、五一四、〇〇〇
限外發行	一九三、八二六、〇〇〇
貸出高	四六六、五二〇、〇〇〇

伊國領事設宴

京城駐在伊國領事チリオロ氏は廿三日午後六時より朝鮮ホテルに晚餐會を催し羅馬東京間大飛行歡迎に就き盡力せる嘉納鮮銀副總裁、工藤京畿道知事、松永外事課長、福島中尉の四氏を招待せり

鮮銀券日報

廿日現在如左

發行高	一五六、三八六、六九六
正貨準備	五六、二〇〇、〇〇〇
保證準備	九九、八六〇、〇〇〇
制限外發行	四九、四六七、〇〇〇

人事消息

▲工藤北平氏（新任咸北第一部長）二十三日午前十時二十分南大門驛發赴任の途に就きたるが元山にて便船を俟ちて任地に向ふべし

▲松永外事課長 外務省と事務打合の爲東京へ出張を命ぜられ二十五日午前 五十分出發すべしと

▲小岩井兼輝氏（總督府技師）往復二十五日間の豫定を以て慶尙南道管內へ出張を命ぜらる

▲齋藤齊氏（總督府囑託）二十二日夜入城

▲吉松仁川府尹 廿一日以來風邪の氣味にて引籠り加療中

▲有働常哉氏（軍司令部附一等主計）今回三等主計正に陞進步兵第四十五聯隊附に補せらる年內に任地鹿兒島に出發すべし

▲安藤袈裟一氏（新任平南事務官）二十三日朝釜山上陸十時急行にて二十三日着任

▲松井實鄕氏（滿鐵社員）二十三日釜山より入城

▲松本角治氏（滿鐵理事）東上の途中二十四日夜來城の豫定

財界閑話

◇二十四日まで六千萬圓を越えたり斯くて天に敵する者も恐るべきものありと

◇何でも此の秋內地に行つた時の資金には打つて變つて丈夫になり一億七百萬も增加して了つた

其の日其の日

◇日英同盟は、愈々明年を以て滿期となす。無意義なる米國の交驩、此の好問題を得て、如何に感じたるか、彼等は一度は鳴り入りて大いに眼はさんとするが如し

◇米大使モーリス君が、西伯利の現狀に對し倒切なる見解を有するは、日米兩國の爲め慶賀に堪へず、唯華盛頓政府が、未だ西伯利の眞相を悉さゞる點に於て、吾人はモーリス君と共に憾ましざる處也。モーリス君が日本の地位立場を正當に理解し米國に代りて聯國共同の義務を日本に委託せんとするは流石に大局に通ずる外交家と謂ふべき也。吾人はモーリス君の西伯利觀に對して、滿腔の同感を表す。

◇恒例により、上下兩院代表者に豫算內示會行はれ、大正九年度豫算綱要を公示す。其の內容に至つては幾多の議論あらんも、世界大戰後の形勢に稽へ、我國防を充實して、平和の維持に努めたる一事は、大體に於て國民亦容認する所あるべし。然れどもこれ國家緊切の要務は、國防の一事に盡きず、議政增上、舌戰又僥議を呈する者あらむ。

自動車運轉手養成

內務省令甲種

一月十五日開始 二ケ月卒業

▲全學資金百三十二圓前納

諸君ハ自動車事業ガ如何ニ有利ナルカヲ知リ乍ラ何故早ク之ニ從事セヌカ

教授ノ方法

入學手續

東京自動車學校 京城分校

京城府黃金町三丁目角 振替口座京城二一八〇番 電話長二一六〇番

鶉卵配達開始

京城本町一丁目五〇 守山鶉飼育所 電話五四二番

迎春御準備？

縮緬兩裙模樣

黑縮緬無地

羽二重 羽織

同

袴

トンビ

橫綱屋衣服店 京城西四軒町九條通一丁目 電話三壹七二番

開業廣告

歐洲戰亂の終熄に伴ひ我が朝鮮の實業界は非常の進展を示し全く其面目を一新し來り殊に我が新義州の膨張に到りては全鮮多くの其比を見ざるの盛況を呈しに逢し尙ほ現存するの拾有餘の多きに株式會社ほか創立計畫中のもの尠からず隨つて新義州の發展と共に人口の增加著しく延ては土地家屋の擁底を告げ地方發展に及ぼす影響も又少しとせず而して我新義州の生命ともへき木材及ひ穀類の產出も益々增大るものありこ雖も之に伴ふ金融は地方株式及木材放資に對し猶隔靴搔痒の感あり茲に於てか今般資本金百萬圓の朝なり地方產業開發上最も遺憾とする處鮮商事信託株式會社を創立し如上の缺陷を緩和する目的の下に新義州を中心として商事信託事業の本能を發揮し幸との科目に涉る諸事業を經營せんと左に大方顧客各位の御後援を希ふと爾云

營業科目

一、木材、穀類、諸商品、不動產、有價證券の賣買仲介並に委託賣買

二、前項に對する資金の貸付及保管

資本金壹百萬圓

大正八年十二月十五日創立

大正八年十二月二十日登記

大正八年十二月廿二日開業

取締役社長 松隈哲次
專務取締役 福富恒敏
常務取締役 荒木要次郎
取締役 野口彥松
同 今西利人
同 大谷松次郎
同 德田乙松
同 橫江重助
監査役 中込精一
同 長澤紀代司
同 和田篤郎

オード自動車

▲舶來五人乘幌型 當月中多數入荷

速度計其他一切完備

定價金貳千貳百圓也

▲シヤシー（裸自動車）

目下供給潤澤に伴はざる狀況につき至急御注文の程奉願上候

國製龍羽子及速度計共附

定價金壹千八百五拾圓也

京城府竹添町一丁目七十五番地

セール、フレザー株式會社出張所

大正九年 國民日記

定價金壹圓 送料金拾錢

日記界の權威者出づ！完全完美せる本記は愈々熱狂的大歡迎を受けつゝあり此際至急座右に備へ其の眞價を味はれよ！殘部僅少!!

發賣元 合資會社京城日報社代理部

取次販賣所 大阪屋號書店、日韓書房、ウツボヤ、京日各支局

新年祝賀名刺交換會

大正九年一月一日正午仁川ホテルに於て新年祝賀名刺交換會を擧行す御賛成者は府縣名現住所職業氏名を記し會費壹圓を添へ來る二十五日限り當商業會議所へ申込まれたし

新年祝賀名刺交換會發起人 吉松憲郎 稻田勝彥

眼科專門 萩原眼科醫院

京城明治町二丁目五十六番地（宇治屋茶舖橫入ル） 電話二一六七番 萩原長

クリスマスが來た デコレーションとサンタクロスのお爺さん

明治天皇御製完成

入江子爵より奏上
全集は百十冊御集五冊

畏くも明治天皇御製は其數十萬餘首に餘り孰も金玉の御詠にまします事は內外人の欽仰し奉る所であるが今上陛下に於かせられては御孝道より如何にもして御製を百代の後迄も貽し置かばやとの深き厚き御思召を以て去る大正五年十月

口御製編纂の

御沙汰あらせられ波多野宮相は勅旨を奉じ御歌所に臨時編纂所を設置したる結果入江御歌所所長を部長に近藤司主事取扱ひを幹事に井上、坂、大口、千葉各寄人並に東坊城、長谷兩參候を委員に出縣、德大寺兩公黑田清綱子を顧問に仰付けられ次で

口其後に至り

池邊義象、佐々木信綱博士の兩寄人を委員に追加あり三年間の日子を以て御製編纂の完成を告

△全集 百十冊
△御集 五冊

に當出來したるを以て入江御歌所長は二十日午前十一時參內御座所に於て天皇陛下に拜謁仰付られ全集御集を天覽に供し從來の經過成績を上奏したるに陛下には一々御傾聽遊ばされ

口深く御慰勞

の御沙汰を賜ひしかば入江部長は大いに面目を施し御前を退出したるが引續き昭憲皇太后の御歌編纂の事も亦改めて御沙汰ありし趣きに付き明年より更に昭憲皇太后の御歌編纂に着手する筈と承はる

北大西洋の大暴風

汽船百隻遭難

北大西洋海岸に一週間に亘る暴風あり汽船一百隻遭難したり是等汽船の紐育到着の期日は經過したり(紐育電報)

首相が麥飯の奬勵

數十萬部を全國に配布

政務多端の折柄自ら宣傳の本を著述して

原宰相が昨今大著述に從事中であるとは聞いたが押迫つた此暮か新年早々に完了すると直ちに

數十萬部 を印刷に附し之れを全國に配付する筈との事であるが平常字を書いたこともない宰相が發心して此大著述を遣ることは少々變だと詮索して見ると該著述は麥飯奬勵の宣傳を目的にしたものだといふ此本は僅二三十頁のものに過ぎないが極めて簡明直截に記述されて全國の有識者、公共團體、自治團體等に配布して大に

麥飯奬勵 に氣を吐くにある宰相自身の語る所によると「全國の米の製產額は五千數百萬石であるが食糧としての消費高は年々遞增して行くと共に一方人口は增加するのみで斯ては愈々食糧の不足を告げるばかりである然るに之に反し麥は二千五六百萬石穫れるが此の麥を飯用として

費消される 高が年々正反對に遞減して行く之は非常に憂慮すべきことで若し此麥飯を勵行すれば個人衛生上に於ても家庭經濟上に於ても甚だ有効であるのみならず之を國家經濟上から國民食糧獨立と云ふ大目的からして是非麥飯を食はせなければならぬ」と云ふので扨こそ政務多端の折柄然も躬自ら筆を執つて此著述に着手したので目下

校正中で あるが宰相自身此意味から麥飯を常食して居るさうである因に此著述中には統計なども揭げ麥飯の炊方等迄詳述されてあつて到れり盡せりとのことである(東京)

簡易市場の開場式

兩所とも本日擧行

府の公設市場は愈々竣成し廿日頃から開場と噂されてゐたが商店の關係上延び〳〵になつて廿日頃から明治町、鍾路、堅志洞共に夫々品物を並べ初めたが商店全部出揃ふには數日を要するであらうと然し府廳では一日も早く低廉な物資を供給したいと云ふので取敢ず廿三日午後一時より型ばかりではあるが明治町市場同三時より堅志洞市場の開場式を擧行廿四日から正式に賣出す事になつた、尚堅志洞市場では市場開設を府民一般に周知せしめる爲に樂隊でも雇つて花々しく廣告しようと云ふ計畫もある相である

劍光燦として輝かむ

新年劈頭の觀兵式

大將として始めての閱兵
諸兵指揮官は淨法寺中將

古例に依り龍山衛戍司令官宇都宮大將は來る一月八日陸軍始めに當り龍山新練兵場に於て莊重なる觀兵式を擧行し諸兵を閱兵すべし諸兵指揮官は第二十師團長淨法寺中將同參謀長は西田步兵大佐にて當日午前九時半諸隊は新練兵場に集合步兵第七十八聯隊、步兵第四十旅團司令部、步兵第七十九聯隊朝鮮步兵隊の順序に依り練兵場の東端に西面し縱隊橫隊の一線に整列し又場の南端には工兵隊、野砲兵隊、騎兵隊の順序により北面して橫隊に整列すべく參列陪觀者は場の西端に東面し又諸學校陪觀者は其の後方に位置すべし午前十時宇都宮司令官は閱兵式を行ひ引續いて分列式擧行さるべく當日の觀兵式は宇都宮將軍が大將として始めての觀兵式なれば壯觀今より想像するに難からず

引續いて休校す

府內各學校

惡性感冒流行の爲め去る十九日より廿三日迄臨時休校を爲せし市內各小學校、普通學校、高等女學校、商業學校の各校は尙ほ流感蔓延の兆あるに鑑み引續き廿四日より廿八日迄臨時休校を繼續する事に決定せるが各校生徒は廿四日には登校せず其儘休校を續け差支なき由なり

仁川の流感

蔓延の兆

罹病者多し
小學校遂に休校

仁川に於ける流行性感冒は漸次蔓延の兆を示し來り日々患者續發の傾向あるより仁川の兩小學校は二十三日以降臨時休校する事となれり寺町尋常高等小學校に於ては通常科十五六名の缺席に過ぎざりしも漸次缺席者增加して廿二日は七十五名の多數に上り遂には二百二十三名の多きに達せる有樣なり又龍岡町尋常小學校は普通十名內外の缺席者あるに過ぎざるも二十二日は八十四名の缺席者を出だし罹病者にして押して出席せるもの七十名あり更に家族に就て見れば寺町小學校生徒の家族にして罹病者ある家庭百三十戶龍岡町小學校は百八十戶を算し漸次猖獗を極むる虞あり(仁川)

墨塗慰藉料

一萬圓

京都市で辨償

過日帝展出品中墨塗狂岡本清彥の爲に汚損された鄭路菊香、菊地契月外八氏の出品畫に對し京都市より慰藉料を贈呈する事になり菊香、契月二氏は三百圓宛で內約されてゐるから其六百圓は當然辨償せねばならんが之を加算して兎に角全部に對し一萬圓の慰藉料を出す事となり其經費を追加豫算として支出する事となり二十日の參事會で同意を與へた相な

愈よ合併す

龍山の消防組

グレード龍山建設の第一步從來龍山には新舊の區別あり龍山の發展を期し大龍山たらしむるには新舊の區別を撤廢せざる可からずとは識者間に唱導せられゐたる意見なるが先づ其の第一步として舊龍山消防組と新龍山消防組を一丸とし龍山消防組と改正する事となり此程來協議中の處廿二日認可され茲に新舊消防組は解散し新に龍山消防組合の設置を見るに至れり消防は從前の新舊兩組合の代なるも兩組長は相互一年交代にて組頭たるべしと從來するものありしも兩組長は此際勇退し所謂新進氣鋭の士を組頭に推擧する方策の得たるものとし固辭したる結果元氣旺盛なる秋山督次氏を推擧したる結果二十二日附を以て京畿道第三部より同氏の組頭の辭令を交附したり果して適材を得たるか否かは今後同氏の手腕に待たざる可からず又同時に合併麻浦消防組桃花洞消防組も是と麻浦消防組合と改稱し從來麻浦消防組頭たりし金顯達氏組頭を命ぜられたり

秘密の扉開く

問題の花嫁千鶴子

彼女には相思の戀人があつた、自動車で家出

『過つた罪を許すは男の情』と新夫は言ふ

問題の令孃岡田代議士の二女千鶴子(一七)は遂に十七日午後四時半東京赤阪靈南坂教會で小崎牧師司會の下にいと嚴かに結婚式を擧げたが

松に羽衣 の華美やかな晴衣裳、文金の高島田を角かくしに被ひ雪より白い顏を垂て新郞松山法學士と並んで聖壇の前に立つた彼女さ……けれど千鶴子が聖き神の御前に永への愛を誓つた時彼女の心の中は果して那樣であつたらう?處女の

頰は蒼ざめ 惱ましく慄へて居たのを見た立會の人々はあはれに思はぬ者はなかつた。何故偽りの愛を誓ひ罪の恐ろしさに千鶴子は戰いたか、之には一場の物語りがある、千鶴子が家出した時世間が種々想像した如に彼女には既に許した

一人の戀 人があつた愛の男があつた、それは木村次郞(三)と呼ぶ第一高等學校の生徒である。千鶴子と次郞とがゆくりなくも戀に陷るやうになつたのは今年の夏からで木村が若い弟等と暑中休暇を鎌倉に暮らす可く小やかな家を千鶴子の住む

邸附近に 借りた時、朝な夕なの海水浴に濱の散步に兩人を會はす間に二人は次第に親密になつて木村が東京に歸る頃には堅い將來の約束さへ取交されて居た、純な乙女の初戀は奈何に激しく美しく燃たであらう? 千鶴子は年には老せた

發育の好い 美しい娘であつた、又快活な性質だつたので富家にあり勝ちな華美な風を好み男學生等とも嬉戲する事さへあつて受持敎師の注意を受けた事もあつたと云ふ。其愛千鶴子と木村との間に取交された戀文の數の重なるに連れ母の友子(三)は娘の秘密を知り

屢々意見 したが若い二人の戀は却々に歇む可くも見えなかつた。惡くと見た兩親は兩人の名を世間に謳はれぬ前に許婚の宗治氏と結婚させて了ふが得策と急に式の日取を急いだのが今度家出の原因となつたのである

家出の日千鶴子はベールに

面を匿し 躍る心を押へて自動車で東京に向ひ打合せた木村と更に汽車で小田原に落ち蜜より甘い戀の夢路を辿つて居たのを搜索隊に發見されて連れ戾られたのが戀の悲劇の終幕で宗治氏は『過つた罪を許すのも男の情だ』と言つて居る。

判例を開く珍訴訟

夫婦の樂が出來ないと妻から夫に離婚を迫る

興味ある法曹界の問題

最近京城地方法院民事部に次のやうな珍訴訟が提起された。京城府和泉町卅六番李成順(二三)と云ふ婦人が其の夫たる京畿道金浦郡霞城面元山里虔道觀旭(二九)を相手取つて十月二十日離婚の訴訟を起した李は大正四年一月趙と結婚して三箇年間同棲したが趙に

生理上の 缺陷があると云ふので兩家同居し今回離婚の訴へを起したのであるが此事件は今日迄立川部長、三田村、大塚兩陪席判事の係りの下に同院法廷に於いて既に四回の公判が開かれたのである被告趙は飽迄自分の生殖機能は完全だと主張して一步も譲らず原告李は然らずと主張するので公判は每回猥褻な問答を極め

風俗壞亂 として傍聽を禁止し密室取調べの結果被告趙に醫師の鑑定を附する事になり本月十二日總督府醫院皮膚病科の一番ヶ瀨醫員に鑑定を求めたが鑑定の結果來る廿六日頃此珍奇な離婚訴訟は判決がある筈になつた。何しろ婚姻の定義として生殖の機能が必須要件だとすれば或は原告の請求通りになるかも知れないが若し必須要件でないとすれば原告の

敗訴に歸 するであらう兎も角斯うした珍訴訟は內地の大審院判決例にもあるまいし朝鮮の高等法院判決例には勿論ないので今度の判決は帝國の新判例となるのだ相で法曹界の一部からは非常な興味を持たれてゐるとか

大火

吉林華街の

損害六百萬元
百七十餘戶燒失

十九日午前五時吉林東小門外支那人妓樓より出火折柄の烈風と水無かりし爲め消防の途無く忽ち四方に延燒し遊廓者の阿鼻叫喚凄じく殊に附近は支那妓樓稠密せる事とて其混亂名狀す可からざりしが遂に百七十餘戶を灰燼に歸し同七時鎭火するに至れり原因は洋燈を顚覆せしものにて損害六百萬元に上る可く二三年間は到底回復の見込無く未曾有の大火なりと(長春特電)

メソヂスト敎會の聖誕祭

旭町二丁目の京城メソヂスト敎會では來る廿五日午後六時からクリスマスを執行する筈であるが當夜のプログラムには生徒の唱歌、暗誦、お話、遊技、對話朗讀等がある。

在城中の御厚誼を銘謝し併て出發の御見送御禮申上候

豐田明敬
同 さだ子

全く結氷

漢江の壯觀

十六日來上流の兩岸より結氷し始めたる漢江は二十二日夜半の寒氣の爲め二十三日拂曉全く結氷を見るに至れり人道橋上流は行通自在にて白らなるスケーチングコートを爲せり人道橋鐵道橋の橋脚附近猶遊氷の僅なれば近寄らぬ方安全なるべし茫々白皚々として宛ら大氷原を望むに似て壯觀譬ふ可くもあらず

「呀」と云ふ間に投身

連絡船の航海中

一鮮人乘客

二十二日朝下關を出港せる關釜連絡船博愛丸が同日午後零時五十分頃北緯三十四度九分東經百三十度三十四分の箇所に差かゝりたる際甲板上より一名の鮮人乘客が海中に投身したるが附近に居合せたる此の瞬間を目擊せる一船員は直ちに驅けつけ引き止めんとしたるも間に合はざりしより救助のブイを投げ込みたるも波浪高くして遂に投身者の姿を認むる能はざりしを以て遺留品を取調べたるに別に遺書等もなかりしが唯帽子一個のみにて同人は慶尙南道東萊郡砂下面係李某(三)と云ふ者なりと(釜山特電)

停車場荒し

住所不定金鳳基(三七)は十九日午後七時頃南大門停車場二等待合室にて淺野新三郞所有の手提旅行鞄より二十六點價格五十二圓の物品を竊取逃走したるも直ちに本町署の手に逮捕され訊問の末廿三日檢事局に送られたり

辻强盜

開城郡松都面高麗町八百九十番地韓平奉(三七)は十七日朝同郡中西面孔子洞山番人劉炳夏方に到り糯米買入等を依賴し置き午後六時頃歸宅の途中中西面舟波峴に差掛りたるに突然二名の强盜現はれ短刀を突き付け脅迫して現金百五圓を强奪逃走したり韓は斯と所轄警察署に訴へ出でたるが犯人は未だ縛に就かず目下嚴探中なりと

流感死亡者

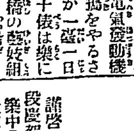
廿二日の分(龍山を含む)左の如し

內地人 四〇
鮮人 百卅一
計 百七十一人
累計 千四百廿三人

○渡邊秘書役令息 殖產銀行秘書役渡邊彌幸長男主也氏(二歲)先日來流行性感冒に罹り療養中の處肺炎を併發し本月二十三日午前二時死亡したり

○河野訓導二兒の訃 市內西大門公立尋常高等小學校訓導河野猶八郞氏は一家族全部流行性感冒に罹り去る十二月三日村上病院に入院加療中の處長男龍之(四歲)及び長女和子(六才)は去二十日に次女美保子(一才)は廿二日永眠せり葬儀は廿四日午後二時西大門小學校々庭に於て擧行の由

○取消申込 本月十六日貴社發行新聞に小生京用軌道條例違反云々の記事有之候處右は事實無根にして當鎭倉營業部より右揭載の新聞には直接取消請求可然との注意有之候に付小生の名譽にも關する次第故至急取消文揭載相成度此段申込候也 十二月十九日 鎭倉海軍中將釜屋六郞殿



頃

東京の公設市場では電氣發動機で餅搗をやるさうだが一臼一日に五十俵は樂にこなされるとか▲新橋の藝妓組合では來春から玉代十割祝儀五割の値上を可決、切符制度を採用し新年宴會から藝妓半玉共一齊に切符を携へお座敷に現はれるさうだが何しろヘンなものだ▲宮崎の藝妓百二十名が値上を唱へて一齊に罷業した之が藝妓ストライキの始め▲鐵道院で石炭節約デーをやつて優良者に賞を出し其好成績を誇つて居た處が▲其頃から各驛でスリッパや丸太や空箱が大分紛失するので不思議に思つて調べると▲石炭節約代りに何でも彼でも釜の中へ擲り込んで了つたのださうだ第一等の受賞者はスリッパを燃やして居たとは皮肉だ

運動界

好球兒の對話(中)

大正八年運動界回顧錄

甲、六月の京釜野球戰は京城軍の大敗で善い刺戟劑になりさうであつたが結果は駄目でしたな

乙、春から夏へかけて鐵道俱樂部が遠征して敗れ秋の鐵道軍の復讐戰も無勝負と云ふ結果から推すと釜山軍の腕前は確かですよ

甲、釜山軍は幾分か鼻労な所もありますが投捕は立派なので殊に投手が京城のどのチームよりも優れてるので強味です貫原投手は投手離れです

乙、御尤もです、鐵道の林田が好投手でした戰場往來の古武者だと云ふ丈で漢陽の高木京俱の松浦中村等は役者が二三枚下ですから

甲、二三枚下は酷過ますが兎も角投手としての素質が不充分に思へますね

乙、東京力士團の印象は如何でした

甲、力士團は味をやりますね、ナイン全部が强打者で然も元氣者ですから試合がダレません

乙、御西山は口程でもなかつたが阿里山、高の山常緣などは錚々たるものでしたね

甲、次に慶應が來ましたね

乙、慶應は善々好球兒に立派な試合を見せて吳れました森主將の投球と打擊が見られなかつたのは殘念でしたが一般的に堅實な守備振りは天下一品でしたね

甲、慶應との試合では釜山でやつたのが一番緊張して居ました何しろ新田の猛打者が秋に來た滿洲俱樂部の岸に較べると腕の方が違ふと思ひましたよ

乙、岸は別物です然し慶應の遊擊は確かなものでした

甲、鐵道俱樂部全京城軍も善戰しましたが全く悲壯な奮戰でした

乙、秋の滿洲俱樂部は如何です

甲、內地球界の膽を冷させたチームだけに岸大門中澤增田など光つた選手が好い試合を見せて吳れたが第一戰に七對二で鐵道俱樂部に敗北したのは困りました何しろ內地遠征の首途ですからね

乙、滿俱の强打者大門が上京したら綱町のグラウンドで芝から曠布へ飛ばすと云つて居ましたが內地遠征の結果は如何でした

甲、滿俱の成績は太したものでありませんでしたね

乙、同感です、京城だけでチームの數が卅餘に及ぶと云ふ有樣ですから

甲、選手に就いてはどうです

乙、鐵道の林田、宮永、千葉はさすがに立派、本町の仕立つた人だけに立派、石本、綱干も將來有望で京俱漢陽も確かに見込がある

甲、地方でも平壤、安東、義州、元山、成興などメキ〳〵巧くなつてゐるやうです。先づ球界の當り年でせうア ハ……(テルミ生)

近代婦人は何を要求しつゝあるかと申しますと僅かな時間に於て而も完全なお化粧の出來る新美容料といふことが出來ますがこれが中々六ケ敷いこころで此の相容れがたき二つの要求を充すべく苦心研究の結果遂に日本に初めて出來た美乳の美白素を基とした純白美乳を創製するに至りました、一滴ですぐ生地から白くなる本品の作用効果は全く此の一語で盡きてゐるのでいざ外出といふやうなお急ぎの場合に僅か一滴で三分間と要らぬうちにすぐ水際立つた化粧薬を發揮する點に於て當代本品を措いては斷じて他にありません。家庭では朝夕美乳を常用して皮膚を發へ、外出の時には純白美乳の一滴で彌が上にも美人となる、近代婦人が舉つて此の姉妹美容料を愛用さるゝのも全く其の筈であります……

家庭では朝夕……美乳!
外出の時……一滴……純白美乳!

本舖 大阪白粉本店 矢野芳香園

かゆみ いたみ ただれには
猿馬印
定價 十錢 廿錢、卅錢
きもやけ根切薬
本舖 東京日本橋上槇町 安川晃榮堂

開業御披露

謹啓 本年も餘日少なく相成候處四方御客樣益々御健勝の段慶賀の至に堪へず候陳者弊店儀今般平壤黃金町に支店新築中の處今回落成致し候に就ては愈々二十一日より開業可仕家屋並に其他の設備は御客樣本位とし且つ優雅を盡し御料理は主人自慢の腕に撚をかけ珍味佳肴を調理し御最負樣の舌皷を樂に精々勉强致すべく候間何卒御家族御同伴にて賑々敷御遊來の榮を賜り度偏に奉願上候 敬具

大正八年十二月

平壤黃金町
玉屋支店
主人 五島源治郞
電話二百四十一番

安東ホテル
一月上旬開業
主任 船津房吉
電話 三八番
(原籍佐賀縣神崎郡西郷村字橫武)

長男主也儀流行性感冒ニ罹リ肺炎ヲ併發致シ療養不相叶本日午前二時死去仕候間此段謹告仕候

追テ葬儀ハ明二十四日午後四時途中行列ヲ廢シ若草町曹洞宗京城別院ニ於テ相營ミ可申候

十二月二十三日

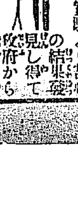
父 渡邊彌幸
親戚總代 渡邊政太郞
落合寅平
友人總代 森悟一
飯泉幹太
鏡一以
切山篤太郞

嗣子榮一儀葬送の節は嚴寒の折柄遠路御會葬被成下御厚情難有奉存候右不取敢御禮申上候

浦尾キチ
親戚一同
友人一同

兵庫縣明石市中町 加古忠兵衛

無代進呈す



中風病

余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる還暦者にして其恐しき實驗より苦心の結果發見し得て明石の中の政府から名藥と登錄された名聲を有する良藥を新聞名記入ハガキにて照會の方に詳報し尙先着一千人限り名士題字の完全治療法書を

露國汽船に救助さる
(汽船アストラハン號のため救助 町柳春澤(三八)は去る十一日午 は府內の質屋に入質し飲食に……)

連絡船上陸客
森鶴吉、森川定次郞、同文子、同敬三、浮氣駒吉、城野傳十、森本英太郞、同谷代、白藤米吉、土師 ……

仁川期米 二十三日前場
圓八十錢先の力店の賣物に五十錢より四十四錢と追戻せしも押目は目先手詰めと新規買に六十錢と返し尻持ちの賣物に五十五 ……

釜山正米市場
昨後場內地期米の高報を受け當……

天氣 曇但少雪

鮮馬輸送隊編成　馬匹調査中

陸軍にては全南の朝鮮馬研究に從事中なりし羅南軍隊の大塚二等獸醫は陸軍に於ける朝鮮馬調査の爲め來道せるが羅州郡內二十五頭、光州郡內五頭、咸平郡內二十頭、計五十頭の鮮馬に就き細密の調査を遂げ十九日羅南へ歸任せり、該調査內容を聞くに陸軍に於いては豫てより朝鮮矮小の朝鮮馬に付研究中なるものの如く各道の利用方を改良せず其儘戰時中輜重の運搬使役に充當せんとの意向にて之れが調査を完了せば追つて一大鮮馬の輸送隊を編成し訓練さるゝに至らんと（光州）

從兄の盜み　仁川支那

……知り折柄家人の不在を見濟まし……新調の綿入……其他三十餘點……金二圓餘入の財布等を窃取……なる（仁川）

釜山兩派和解　府尹の聲明

芳千閣に兩派會合し兩議役員は中兩派何れにか屬する各役員以外一名出張し目下調査中なり先づ其發起人を敵し公平なる立場を明かにして釜山將來の爲め熱心に調停する所あり竟に兩派の和合を見るに至り遂に兩派共正式に一應解散する事に決したり尚釜山府尹は今後何れの方面より取引所に關する出願あるも釜山一致の代表輿論と認めざる限り之れを受附ざる方針なりと明言せり（釜山）

滿鐵增資行惱　滿鮮の折衝困難

滿鐵の增資問題も朝鮮側との折衝未だ整ふ能はず行惱みの模樣なるが若し此儘滿鐵の增資不可能ならんか滿鐵の諸施設は立往生の外あらざるべし、併し滿蒙に於ける帝國の特殊使命を有する滿鐵をして斯る狀態に放置しおく事は政府として爲す能はざる處なりされど滿鐵所要の增資額の全部を現金を以て政府の出資に俟つが如きは政府現在の財政狀態に鑑み到底能ふ處にあらざるべければ、朝鮮側の主張も亦考慮せざるべからず、而し最近の東電は還間に對する一道の光明認め得るかの如く傳へ居れり（大連）

全南實業大會

第一回を木浦港に第二回を光州に開催したる全南實業家大會は第三回を明春早々當番地なる羅州榮山浦に於て開會すべく既に同地繁榮會に於ては目下準備中なるが、今回は時勢の推移、地方發展の趨勢、實業家各位の自覺等に據る會合なれば自然出席實業家の範圍も擴大し汽車沿線の諸郡は勿論遠く麗水順天筏橋長興寶城康津海南の各沿岸諸郡より一面には彼の南鮮鐵道敷設の豫定地なる潭陽谷城求禮地方よりも列席を見るに至るべし尚道廳側よりも大官連の臨席ある筈なりと

沙里院市街　計畫

黃海道沙里院は京義鐵道線中重要なる驛所在地にして載寧、信川、安岳の大平野を控へ是等の諸郡に於ける農產物の過半は沙里院に於て吞吐せられ殊に近時西鮮殖拓輕便鐵道の分岐點となり又水原勸業模範場支場設置せらるゝ等諸事業勃起せるため本夏以來頓に日鮮人移入者增加するに至れり既に內地人約一千を算し從て家屋の新築日に旺盛を極めつゝある實況に付き黃海道に於ては此の際市街計畫の必要に……

木材總會（安東縣）

東亞木材工業株式會社第一期定時株主總會を二十日午後一時より公會堂に於て開催營業報告及び利益分配に關する諸件を附議し專務取締役變更の件は異議なく花戶貫一氏再選に決し散會したるが同社本期の營業期間短時日なりしに拘らず株式公募超過金を合して純益金三萬四千七百八圓を得たるを以て一割五分强の配當をなしたりと

仁川の流感　今が絕頂

仁川に於ける流行性感冒は十月末頃に於ける初發以來患者發生數合計三百四十七名にして十二月十九日迄の感冒に因る死亡者數は十月に一名十一月に一名十二月に至つて十九名合計二十一名を算す而して十二月十五日頃に至り患者增加の模樣ありて現今日々十一名乃至十五名の

新患者 を發生するの狀況にありて著しき流行の狀況にあらざるが如しと尚ほ府內寺町小學校は在籍兒童九百名中二十名內外の缺席者を普通とするに本月十五日頃より漸次增加し去る十九日は五十三名の缺席者を出だし山根町小學校の如きも在籍兒童六百六十名中平素缺席者十名を普通とするに拘らず本月十日頃より日々其數を增加し尚ほ增加し十九日は八十三名の

缺席者 を出し尚ほ增加の傾向あるを以て學校當局に於ても校醫をして極力之れが豫防に從事せしめつゝあるが校長の言に依れば患者中重症者は二三名にして普通の風邪患者が其の多數を占め多くは三日乃至五日にして全治登校するの狀況に在り當局に在りては一般豫防として客秋の慘害實驗に鑑み過般政務總監通牒の周知に努め之が徹底的實行を期し專ら自衞心の喚起に努めつゝあれば將來流感の蔓延を見る事なかるべしと

○金融組合認可申請（裡里）　今春來設立企劃中一時行き惱みの姿なりし裡里に於ける都市金融組合は過般漸く其筋より指定地と認定せられたれば愈設立に決し昨今認可申請書に調印取纏中なるが年內には願書提出の運びに至るべし

○石川二部長着任期（全州）　全羅北道第二部長石川登盛氏は來る二十七日頃着任の筈

○裡里驛長交迭（裡里）　現驛長河本國三郎氏は今回鎭南浦驛長に榮轉二十三日出發赴任の筈なるが後任には平壤驛車掌監督たりし小野寺錦也氏來任すべしと

○故小濱社長追悼會　鄕里鹿兒島縣始良郡加治木町に於て去る十八日物故したる安東新報社長小濱爲五郎氏の追悼會を來る二十四五日頃安東神社境內に於て擧行すべく目下氏生前の知己に於て計畫中なり（安東縣）

○釜山商議忘年會（釜山）　釜山商業會議所にては廿日午後六時構內商工俱樂部に於て忘年宴會を開催せり

○亥角知事歡迎會（光州）　新任全南道知事亥角仲藏氏の歡迎は着任當時は虎疫の流行せると知事の巡視並びに會議の爲め延期せるが今回光州內鮮民間の有力者發起となり來る二十五日頃春の家にて開催すべく目下準備中なり

禪堂生活（十五）　人間の改造

三昧

工夫は何でも純一無雜にこ大勇猛精進したあらゆる苦辛慘憺の結果、漸く一の眞理を發見した。衲は意氣揚々として其の晩の參禪に出掛けた。眞理を發見したと思つたのは實は小理窟であつた。一言未だ終らざるに大喝一聲迅雷の如く衲の膽玉を拔つた。衲は忽ち縮み上がつて

二の句を 續くることが出來なかつた。論理も理想も、離信も、妄想も、悉く何處かに往つてしまつたやうに感じホウ〳〵の態で室外に走り出た。笑ふこと勿れ、設令千軍萬馬の間を疾驅し來つた豪傑でも此の室內において從容自若たることは決して容易であるまい、況して衲のやうなまだ修養の足りないものが此の無字を

打破せん ことの焦きは云はずもがなである。形示上、形示下何れにしても苟くも人間の智識の上に成り立つたものは悉く駄目だと云ふのだからロヂックなどでは到底も駄目だ。そこで衲は老師の言はれる儘に思慮分別を擲つて兀然端坐、唯無字一枚となることを工夫したが、どうも三昧に入ることが出來ない。誰でも

初の中は こんなものだ 種々の心相が混じつて致し方がない激しく勇氣を鼓舞し大太刀を揮つて亂軍の中を突進するが如くに一氣以て無字を拈提すれば段々諸相は逃げ去つて遂に無一つとなることが出來るけれども今度は呼吸が邪魔になつてならぬ。出息入息の響き、心臟、脈等の働きの爲めに無字が或は聰眼し、或は收縮してどうも

動搖して ならぬ。瞬間の禪老に就て聞くと呵々大笑して曰く『そんな邪魔になる呼吸なら殺して仕舞つたら宜いぢやないか呼吸が邪魔するなんてまだ眞の三昧に入らぬからだ、妙超の必要は其處だ』と云ふ。妙なもので段々熟れると自然呼吸は殺し盡す樣になるが、今度は

疲勞と睡魔 が襲しく襲ひ來るので無字も是には敗北せざるを得ぬ。それから一ヶ月ばかり朝夕缺かさず入室參禪を續けて見たがモウ云ふて行くことが無くなつた、胸中は全く無一物だ老師が叱咤棒喝の聲を聞いては今更逡巡して最早參禪が厭やになる、是ではならぬと勵精一番命のあらぬ限り無！無！と拈提した、人もなくなる、我もなくなる

開板の音 鐘の音も遠く〳〵なつて終には聞かなくなる。三度の食事も喰つたやら喰はぬやら、何が何やら無我夢中、其の晩また直日に引摺られて隱寮にいつた。老大師が勵聲一番『モット骨折れモット骨折れまだ〳〵』其の儘何處をどうして禪堂に歸つたやら其の時衲は眞の三昧に入つて居つた。

商況

株式

東京株式　至急電報

	廿三日第一立會	前電比較
東株	四六〇、四〇	九、五〇安
同新	四六六、二〇	八、八〇安
滿鐵	一七三、八〇	一、七〇高
一新	一六八、二〇	三、三〇安
二新	一三九、一〇	九〇安

大阪株式　至急電報

	二十三日前場寄付	二十二日後引比較
大株	四三一、一〇	八、八〇安
同新	四五一、〇〇	五、一〇安
郵船	二四二、〇〇	三、七〇安
同新	一三四、五〇	一、〇〇安
商船	一七〇、〇〇	五〇安
同新	一五三、〇〇	一、六〇安
鐘紡	四四四、〇〇	六、七〇安
同新	四三三、九〇	六〇安
東紡	三一四、四〇	七〇安
東糖	……	……
寶米	二〇二、〇〇	一、七〇安
上取	一八三、九〇	六、八〇安

安東現株特電

	二十三日寄附	止め
安東信託	二八、三〇	二九、一〇
△出來高	一千八百枚	
滿洲鐵證	一九、三〇	一九、三〇
△出來高	二百二十枚	

京城現株　標準値段

	▲印賣 拂込額	標準値段 △印下落
仁取	二五、〇〇	二七八、五〇
朝郵	二五、〇〇	四一、〇〇
電興	二五、〇〇	二六、〇〇
皮革	五〇、〇〇	二五、五〇
東畜	一二、五〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	三四、〇〇
朝紙	一二、五〇	三七、〇〇
同銀	五〇、〇〇	五八、〇〇
同新	一二、五〇	一九、〇〇
商毛	一二、五〇	四〇、〇〇
朝燈	二〇、〇〇	二九、五〇
鮮土	五〇、〇〇	一七、〇〇
東亞	一二、五〇	九七、〇〇
同新	一二、五〇	四〇、〇〇
中鐵	一二、五〇	一五、〇〇
殖日	二五、〇〇	一六、五〇
朝日	一二、五〇	一二、五〇
安信	一二、五〇	△三〇、五〇
安證	一二、五〇	一二、〇〇
京鐵銀	二〇、〇〇	一四、五〇

出來高平均値

	平均値	枚數
東拓一新	六四、〇〇	[illegible]
同二新	三五、〇〇	[illegible]
新東株	四二七、〇〇	[illegible]
東亞煙草	九八、〇〇	[illegible]
滿洲鐵證	二一、〇〇	[illegible]
安東信託	三〇、七〇	[illegible]
朝鮮紡織	三四、〇〇	[illegible]
仁川取引	一七八、五〇	[illegible]
鮮銀新	一二五、〇〇	[illegible]

大相場未だし

大納會接近し來れるに拘はらず內地の定期は依然氣迷ひを脫する能はず連日無味單調の相場を繰返し昨前場にて少しく活氣付きしかと見れば後場忽ち崩落し今朝も亦一齊安を報じたる等兎角往來步調を呈し乍らも四圍の情勢は氣味ち面白からざりしこて無碍に賣り崩さるゝ模樣こてもなく安値は依然買狙はれつゝある處に頑强性を帶ぶるものこして强氣は一齊に春高を見越し居る次第ならんも眼先何等か新材料の出現せざる限り一般が豫期する程の大相場も見られざるべしと云ふものあり

大阪商船採算

一億圓增資を發表せし商船の勢は漸く手堅き商狀を告げ來りしが增資後の情勢を採算せんか舊株時價百六十六圓より拂込五十圓を控除せば權利百十六圓となる次第にして之れに增資新株十に對し九を割當るものなれば結局新株權利三十九圓十五錢と云ふ數字を現はすに至る而して新株落の槪算二十七圓となるが之れを增資後三割配當を持續するものとせば一割一分八厘の利廻となり二割配當とせば八朱弱の利廻となる決算にて最早相當の價位に進みしものと見らるべきが

兜町だより

▲春高を豫想するものが多いから春になれば反對に安いかも知れないと見て居る向も少くない如何にも昨年末の春高豫想が一月になつて外づれた例もあるから斯く感ずるのは無理でもなく又事實左樣な事にならぬとも限らぬが兎に角株式の熱は未だ充分出現し盡さず他の商品の昂騰振りから察すると株は左して上げて居ないのであるから悲觀買は早い樣である▲蓋し場面の態度を目變するから多く茶ブ付いて居るが買方針を樹立して時期を待つて居るものは左して頭腦を勞せずして其成績は良好なのである元より相場の形勢は常に注目せなければならぬのであるが比較的鈍感な民衆が一大勢力を爲して居る現今に於ては矢張り此鈍感な買方の態度に學ぶべき點が多からう▲大阪商船も增資を發表し又富士紡も增資を宣言して居る此增資は益々流行して居るが增資を機會に買方の利喰ひこするものが多いから增資後の相場は鈍狀を免れない又增資と共に株式の供給は增加し利益配當は減少するのであるから將來の安原因ともならう併し增資新株は其れ〳〵相當のプレミアムを付して其融通力を增加するのであるから一時財界を賑やかす事となるであらう▲兎に角年末の景氣は大したもので物價は矢張り昂騰の趨勢を改めない唯だ時期上げ過ぎた商品は多少の反動を呈して居るけれども到底安を呈して居る其から目下計畫中は尚强硬である云ふ新會社にて明年發表されんとする新會社は日米信託のみでも二百八十社に及んで居るのだから如何に事業熱の旺んなるかを知り得るであらう

安東證券信託仲買人　㊌　原田株式店　安東縣市場通　電話八七四番・二〇四番

○安東信託納會期　株式會社安東證券商品信託公所の株式定期取引は來る二十五日を以て納會となすべしと

安信益々低落

安東信託は昨安東縣の建値二十八圓四十錢と下落し最早や年內には回復の見込み立たざる振合ひあるより當地の手持筋も弗々嫌氣投げに出でんとする形勢あり今朝安値三十圓五十錢より一圓處の手合せ行はれたり

殖銀小堅し

殖產銀行は昨電百十五圓と入れたるも十五圓は東京より買物ありとの事なれば中値は十三圓五十錢乃至四圓處ならんかそれにしても前日より一圓以上の引締りなり

仁取强氣配

仁川取引株は依然頑强を呈し摑まり口の買物さへ尚ほ百七十八圓五十錢以下にては手に入らず小口は早くも百八十圓の手合せを見るに至れるが右は孰れも來春の爆發を豫期しての買物なるは勿論同所の實質より打算するも今日の値頃に永く居据るべき筈なしとの觀測は一致し居れるものゝ如し

東株反落

砂糖株を除きて諸株一般に不透明の氣味ちを見せ居たる中にも東株のみは增資說再燃に頑强を維持し居たるが今朝立會は舊九圓五十錢新八圓八十錢の反落を演じたり

株式會社野村商店代理店　現物證券問屋　田中文吉商店　京城本町三　電話三九九・二九五〇　田中文吉仁川支店　仁川本町三　電話七二六

米況

東京期米特電

廿三日前場　前限納會　中限寄付　五十四圓九十五錢　日後場 ……

●廿三日前場　寄付　五〇、五一　高値 ……　安値 ……　止め ……

大阪期米特電

廿三日前場　前限納會　中限寄付　五十四圓四十二錢　日後場 ……　中限止め ……

●廿三日前場　寄付　五〇、一七　高値 ……　安値 ……　止め ……

神戸期米特電

●廿三日前場　寄付　五〇、〇五　高値 ……　安値 ……　止め ……

下關期米特電

○廿三日前場

	當限	中限	先限
寄付	……	五〇、三〇	五〇、九〇
高値	……	五〇、三三	五〇、三三
安値	……	五〇、二〇	五〇、二二
止め	……	……	……

仁川期米

廿三日前場（嫌氣投げ）

今朝大阪西南の風に曇天各地入電未著なるも昨後場阪地の氣勢に鑑み弱氣配の高模樣を移しながら正米騷ぎの賣物に人氣引立たず寄付は中出來不申先四十七圓九十錢と一錢安に寄付き後の投げ物に八十九錢と崩れしが押目買に九十一錢と跳返したるが先詰め戾りは小口の嫌氣投げに八十八錢と弛み▲第二節 當ナシ中四十七圓……錢先八十七錢よりマバラの嫌氣投げに七十五錢と不勢を示し▲第三節 當中出來ざるが先七十七錢より東京安を早耳せしか小口の嫌氣投げに六十八錢と押し引返したるも戾り小口の投物に七十三錢と押し衰へず六十六錢と押し七錢と不勢に引▲第四節 中出來不申先六十七錢より投物に一錢と下押し押返し二錢と落付きたるが▲第五節 先七十一錢より小口手詰めに七十三錢と締まりしが戾りは地場の買物に小口の嫌氣投げに押し六錢と小戾しけり……に連れ手持筋の氣預けの的買い堅きにあると共に買方主力と目されし內地有力筋の手仕舞も現はれ玄米局納會安は免かれざるかと觀らる

下關米取引所仲買　㊇　桝谷米市

賣方主力退却

內地有力筋の買煽りによりて阪地會高を豫想したるマバラ連は當限落ち後の大阪は其割伸び鈍く總會高の期待外れに手仕舞に內大部分を占め居れる昨今最早大なる變動は望み難き商勢を移したる提灯連は早くも弗々嫌氣に傾き折柄東一人場面軟弱に押し嫌氣を催ほし今朝は……の買玉も漸次手仕舞の傾向あり物に接し地場二流筋に提灯連の……

納會此邊乎

內地當限落の放れを注目して玉の仕込みをせし强弱者は其後何たる變動なきのみか殆んど五十圓摑みに焦付き模樣を移せしと納會は刻一刻と迫り建玉に對し一百圓の臨時增證を徵收さるゝといふ重荷を擔がされたれば新規注文は更になく唯手仕舞商內に一高一低を繰返し自然取組も減少されつゝある情態なれば餘日なき場面として結局此の邊に平穩の納會を告げるに有らずやと觀測されつゝあり

仁川米豆取引所仲買人　㊎　布井仲買店　電話三六四番・三五五番

二十三日前場	
寄付	四七、九〇
止め	四七、七〇
高値	四七、九一
安値	四七、六一

△平均値段	
一節	四七、八〇
二節	四七、八〇
三節	四七、七〇
四節	四七、六八
五節	四七、七五

十日出來高　十五萬三千八百石

帳入値段　四七、一〇　四七、八〇

京城正米市場

一昨年後以來減切高接續となりし京城正米市場は昨午後は更に……

仁川米豆取引所仲買人　㊀　坂倉仲買店　電話六五〇番・三五五番

市場雜觀

年末接近と相俟つて各銀行は貸出しを戒飭するのみか回收の態度を示して居る從つて小商人を始め給輻商人も相當の迷惑を感じ……

綿布次第弱り

綿布は京內地の形勢不良と年末關係によりて買氣日に〳〵萎縮し地方注文は元より地場仲間取引も殆ど無商內に等しき有樣にて市況極度の閑散を呈せり從つて相場も連日次第安の步調を辿り今朝は三エー現物五百五十圓先物二十五圓五十錢十六疋現物百五十圓先物二十一圓五十錢と不勢を唱へられ年內尚一段の安値に落込まん形勢なるが存在越しの點は各自暗々に一致せる向もあり如く手持筋の多くは時機待ちといふ態度なる丈けに茲市中在荷の可也豐富なるに反し投げ物殆ど稀れなり

粟先安摸へ

滿洲粟は茲先物受渡關係にて依然底意强硬の成行きを示し本月は高値持合ひの裡に約六車許りの手合せありたるが茲多少新規輸入を見又新春早々大連より汽船積として輸入せらるゝもの少なからざる模樣にて昨今相場は案外平穩に亙り手持筋は既に出られつゝある一二月の受渡は案外或は過大の在荷停滯を來すや測り難き傾向にて手持筋中既に此邊の消息を察し暗に賣拔けを急げる向も少なからずといへり

仁川正米市場

年末關係より手持筋は概して賣ほしの態なるも內地不引合ひと金融不圓滑の爲め必需の外は一齊買見送りの傾向なるを以つて人氣更に引立たず三等合格四十七圓八十錢一月後四十八圓二三十錢見當を唱へ居れるも纏りたる商內行はれず地摺玄米は……新穀期に拘はらず正米市場は相變らず……

清酒益强硬

內地酒は最近堺を初め灘方面の各釀造地より更に六七圓乃至十圓內外の値上げ通知に接せるのみならず去る二十日より各路を通じ稅關の鑑定價格大幅一擧に付二十圓方の引上げ實行に連れ以後の入品は從前より一圓六十錢方の移入稅を增徵せらるゝ事となりたるが各販賣店に於ては年末準備品は既に準備濟みとて年內市中値段に影響なしと雖も新春早々幾分の引上げを避け難き模樣なり

大正石粉工業株式會社　京城岡崎町九　電話一八四六番　振替口座京城五五七六番

眞鍮板引締む

色板類中銅板は茲依然持合ひを持續せるに反し眞鍮板は加工者の買入れ人氣强く茲市中値五圓方を引締め銅板との値鞘稍縮少し來れり

新糖の走り

鹿兒島市場に於ては六萬餘在糖あるがため兎角活氣を呈せざるところ數日前本年度第一回の新糖は沖繩新糖の走り入着したるが昨年に比すると遙かに早し那覇業試驗所に於て精製されたるものにして品質は二步……各產地に於ける入札値段は百斤三十八圓なりしが鹿兒島の手にて……鈴木商店山口商店組合に於て入札行はれたる結果三十五圓八十錢と御祝儀相場を唱へたり

業務開始公告

一定期預金利子步合　期間六ケ月以上一ケ年未滿　年六分五厘　同一ケ年以上　年七分五厘

一當座預金利子步合　百圓ニ付日步七厘

一貯蓄預金利子步合（預リ殘高ノ制限ナシ）　百圓ニ付日步壹錢六厘

一當座貸越利子步合　百圓ニ付日步四錢

一保證貸付利子步合　百圓ニ付日步三錢八厘

一擔保貸付　百圓ニ付日步三錢參厘　但延滯利息ハ各一錢宛ヲ加フ

一手形割引步合　自宅組合又ハ銀行拂日步參錢七厘

右ノ通リ相定メ十二月二十二日ヨリ業務開始致シ候間此段及公告候也

大正八年十二月二十一日

龍山金融組合　電話一〇〇七番

現物株式　篠倉株式店

演藝案内

日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　電話八七三　大正館　當る十九日より大々的提供　實寫　ジャパンニースオートドンス　滑稽劇『ゴム人形』長尺　米國メトロ會社傑作品『意外の獲物』長尺　▲人情劇　雪の頬白　全六卷　多數著名俳優出演メトロ社映畫中より特に優秀なる逸品を選拔提供す　尾上松之助大努力劇　天下の大力士　雷電爲右衞門　全五卷

本町一丁目　有樂館　電話九七番　喜樂館　當る十二月十九日より二大映畫提供　實寫　ボニファシヤの瀨戸　滑稽　二人カーー　西洋新派　▲人情活劇　雪の國へ　全五卷　▲大阪毎日新聞連載小說　故柳川春葉先生遺作　新派悲劇　かた思ひ　全六卷

京城明治町　電話二六〇　浪花館

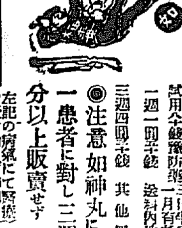
黃金町　電話二六七　黃金館　當る十九日より本年最終の特別提供　『宇都宮釣天井』　『燈臺守』　『女一代』

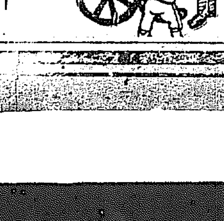
株式投資要解　小資金の堅實な利殖法　日本證券利殖合資會社　大阪北濱取引所前　電話本三六番・四一九番

冬!!　旅行ニ八是非　□東京特製トランク　□弊店特製トランク　□柳行李專用　柳織トランク　□二枚續毛布及ヒザ掛　□其他旅行用具各種　東京本町一丁目　高木鞄店　電話二五四番

梅毒に苦しむ人は本劑を未だ知らざる人なり

商標　梅毒　如神丸　靈藥　東京九段　香山製藥合資會社





百發百中　效能　梅毒、痳病、横痃、小兒頭瘡、胎毒其他皮膚病一切及び之れより來れる淋病、消渴、尿道炎、梅毒の傳染を一箇月間豫防するの効力あり（說明書無代進呈）　責任　本劑は第三期の難症も當部規定の期間服藥を要せず醫療部に於て全治に至らざる迄無代施療の責任を負ふ　定價　試用五十錢　一週間分一圓　注意　如神丸に限り一患者に對し三週間分以上販賣せず

外用　皮膚病專門藥　奇能膏　東京九段坂下郵便局前　香山製藥合資會社賣藥部

梅毒有無診定　梅毒・淋病專門　皮膚・婦人科　入院隨時　診察時間午前八時ヨリ午後九時迄　香山醫院

伊達騒動

小金井芦洲講演

第九十七席

案に相違の艶書

牛『それは詰らぬ義理立てと云ふものだ、不幸にして命は失ふとも伊達家の忠臣として名は伊達家あらん限り殘る譯だ、忠の爲に命を失ふことは鴻毛より輕い、一刻も早く惡人を亡ぼして幼君の御身の上、伊達の御家を安泰にしたい、此後に及んで彼是左樣なとを爭つて居る場合ではござるまい』仁『左樣か、其お覺悟なれば御意見に從はう、拙者必ず貴殿の忠節が空しからざるやう取計らはうから……』牛『イヤ夫れ聞いて安心をいたした就ては茲に一つの願ひがある、外ではないが貴所は歸國して御主人片倉殿へお訴への考へであらうが、殘つた手前は江戸表にて惡人の爲に命を棄てる、其の心を憐れと思召され、訴へ出づる先は吾が主人安藝宗重方へ願ひたい』仁『ヱ、お易いことだ、何れ劣らぬお家の柱石、何方へ訴へたればとて同じこと、委細承知いたした』牛『其處で貴公が廣尾を逃げるに就いても是れなら潮倉が遂電をするのも無理はないと云ふやうな罪を一つ拵へて逃げ下さい、命はないとは極めては居るやうなもの、逃れるだけは逃れる道を開いて置いて若し拙者に何等の疑ひも掛からなければ後で又好い證據物を押さへることも出來る道理、成程と思はれるやうな茲に一つの罪を拵へてお逃げ下され』仁『貴説至極御尤も……委細承知いたした、何とか手前策を致すでござらう』と茲にスツカリ相談が一決をして今村牛之丞から十二通の證據書類を受取つて潮倉は一足先へ廣尾の屋敷に立戻つて參りました』サア、何とか出奔をするに就て好い工風はあるまいかと色々考へて見たが何うも是れと云ふ考へが付かない、と此に奥女中に玉笹と云ふ誠に容色の好い女がある、これへヒヨイと氣が注いた仁『好しツ、此玉笹へ艶書を送らう、スルと玉笹が怒つて此の艶書を老女へ叩して持出す、俺が呼出されて叱り付けられる、面白くないと云ふので出奔をする、是りやア上策だ』妙な考へを起した仁木が是れから心にもない艶いた手紙を認めて痴けたことの限りを並べ、或日廊下でボツクリ玉笹に出遇つた時に、密とそれを袂の中へ入れました、玉笹は何か袂の中へ入れられて時ならぬ顔に紅葉を散らしてバタ〳〵と行過ぎてしまつた、後姿を見送りハタと横手を打つて仁『先づ占めたな、是れでよい、明日とも云はず後刻俺が吃度呼出されて叱られるだらう、早く呼出しが來て呉れりやア好いが』と待つて居たが幾ら立つても呼出されもしない』仁『ハテ變だな、此奴は稀有だ、何うして屆て呉れないのだらう』と考へて居ると、夫から二日程經つて玉笹に廊下で遇ひました、豫て向ふが逃げ去るかと思ふと此方の樣子を窺ひながら密と進み寄つて來た仁『オヤ〳〵』愈々變だぞと思りやア……』と思ふ内に顔を赤めながら聲を低め　玉『アノ先達ては有難う存じました、思召しの程骨身に應へてお嬉しう存じます口には云はれぬ思ひのたけ、禿筆ながら御返事を……』と懷へ返事を入れられて逃出す、事の意外に仁兵衛も呆れ返り、自分の一室へ戻つて來て開いて見ると、不義はお家の法度と心得て今日まで忍んで居りましたが實は疾より私し貴郎に想ひを焦して居りましたに、お屋敷の内では思ふ首尾も出來ますまいから妾を連れて逃げて下さいと來た仁『ホ、ラ飛んだ事になればなるものだ、冗談から駒が出ると云ふのは是れだ、こりやア偉いことに成るものだ……、耻を掻くのぢやアない、けれども俺ちや大層な色男になつた』と思はず苦笑ひを致しました。

鍛冶屋用粉炭着炭仕候
撫順炭及日本炭 滿鐵特約店 西村商會 電話九二〇番三〇三〇番

タオル タオル滿鮮一手販賣
京城若草町四〇 卸商 上月商店 電話一〇三五番 振替京城五三二一番

安カローヨカローナンボ荒テモスグ直ル朝夕顔洗ニハ 輸入元
ローヤル石鹸
京城 ビワコ屋糸店 小間物藥店ニアリ 電話五〇五番

將棊新手合(三)

於京城仁寺洞高橋辯護士宅將棋會

平手先番△榎本隆氏(京城)　▲高橋章之助氏(京城)

(圖は前號指了迄の局面)

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香							桂	香	一
	飛			歩	角	金	王		二
		桂				金	銀	歩	三
歩		歩		銀	歩	歩		歩	四
	歩		歩				歩		五
歩		歩		銀	歩	歩		歩	六
	歩	角	歩		金	桂			七
		金	銀						八
香	桂	玉		飛				香	九

△持駒 榎本氏歩

[illegible]△五五銀▲同銀△同角▲六四銀△七七角▲五三歩△六三銀▲五四歩(リ)△七四銀(ヌ)ナル▲五五歩△七三角成▲同銀△五五角▲五六四銀△同角(ル)▲同角△五一飛ナル▲八六歩△同歩▲同角△八七歩▲六八角ナル△同玉▲八八歩(チ)△七七桂▲九九歩ナル△五五桂▲八二銀引(以下次號)

滿呂木六段講評

▲(リ)五四歩は惡し八四飛と請ける處なり

△(ヌ)七四銀なるより五四銀なると指す方優れり

△(ル)同角は猛くして面白し

▲(チ)八八歩打ちは手筋なれど早し此處一旦四二銀引九一龍五二飛と指す處なり

十二月廿五日

(舊十一月四日)　木曜日▲かのとゐ▲四綠　劍たつみ(東南)▲友引　▲井▲閉　クリスマス

▼四綠▲遊に氣を配るべき日也。

▼五黃▲目的の外れ勝ちなる日。

▼六白▲うかと世話を爲す不可。

▼七赤▲乘出すと損のゆく日也。

▼八白▲欺まされぬ用心すべし

▼九紫▲欣快の日にて願つたり叶つたりの調子好き日。萬事に吉。

▼一白▲花の如く賑やかなる日にて何事もテキパキ行くべき日。

▼二黑▲何となく下らなき日。

▼三碧▲親しみ深き日。花やかに事を愉快に暮し得べし萬事吉

●子宮病が治らぬとは

多くの婦人は子宮病の治療を誤つて居る

治療の方法さへ好ければ難治のものでない

一口に子宮病といつたら甚だ簡單に聞ゆるが、其實種類は澤山で、一々說明する事は容易でないから、子宮病の最も普通の場合に付いて述べやう

白帶下の容態

は何んなものかと言ふに、詳しく言へば急性と慢性の二種あつて、多少違つた點もあるが、先づザツト惡寒が催ふし熱が出てインフルエンザにでも罹つたかと思ふて居ると、內股や腰の邊に引つ張る樣に痛みがしたり、下腹が張つて壓しつけられる樣に覺ね、子宮にも少しの痛みはある、それから大便の通じが惡い際に小水が頻りと出る樣な始末、さう斯うする中に濁い水の樣な下りものがあり段々重くなると卵子の白味の樣な濃ものが下りそして此下りものは甚だ惡い臭ひがするから誰にもすぐそれと知れる、斯うなると月經よ多くなつて月經時には痛みを覺ね兩足は冷ね、一寸買物にでも行くと歸りには呼吸が苦しくて堪られないといふ風になる而して白帶下の人は頭痛が附きもので、又顔色の悪いのは本病の特色、それから食慾は衰へ、身體虛弱になり貧血起り、精神は陰鬱になる、そして不養生するとか治療の方法を誤ると、病勢が行きつ戻りつして居る間に、憐むべし他界の人となるのがある、然るに婦人によつては白帶下は女の役だなど、輕く見る風があつていけない婦人は月經の外絕對に下りもの、ある筈のものでない、若しあればそれは病氣の結果である事を忘れてはならぬ、次に

白帶下の原因

は何うかと云ふに、月經前後の風邪、月經時の不攝生から起ることが多い、それから素人の藥を間違ひたり、又素人でなくとも不熟練な醫師に子宮の診察を受けて其醫師が器械の使用が下手であつたりする爲に本病が起ることがあるし、又產後乳を飲ませぬ場合にも起る、併し此に最も注意すべきは、淋病菌の這入る事である夫から受けた淋毒の爲に、白帶下を起すものは中々に如々多い、然し素人は淋毒が白帶下の原因であることを知らないものが多い、そして不識不知淋毒を受けて白帶下を起すのであるから、淋毒を有する夫を持つ婦人は此點に付て十分豫防せねばならぬ。

猶白帶下は重くなると一命にも關する事は、上述の如くであるが、よしんば死ぬの生きるのといふ心配はないにしても白帶下は甚だ強い酸性を帶びて居る、精蟲を殺す力を有て居るから白帶下は不姙の原因となるのである、それで身體に大した故障がある樣にも見へないで、子供の無いのは、白帶下の結果が少くない、さて此恐るべき

白帶下の治療法

はといふと、第一に身體の安靜である、特に發熱でもするなら可成仰向て寢て居るがよい、食物はなるべく滋養あるものを用ゐて血を滑し、辛い物、酸い物、酒類、脂肪の多いものは避けるがよい、最後に藥物療法に就て一言すれば、現今の所謂子宮病藥患者が、子宮の治療に映ずるのは、全く藥物應用を誤つて居る爲めである、治療の方法さへ好ければ、決して失望すべきものでない、然らば何か一番完全な治療法であるかといふに勿論津村順天堂の自宅療法である、津村順天堂の自宅療法は子宮內膜炎等に對しては內服藥と外用藥の兩方併用するので、誠に時勢に合つた新らしい療法である、內服藥といふのは取も直さず中將湯のことで、中將湯には十數種の加減藥が有つて病氣の種類容態によつて加減調合してある、で、子宮內膜炎に對してはその容態に合つた加減中將湯がある、津村順天堂では、それを第三加減と言つて居る、それから外用藥といふのは中將球の事で即ち子宮座藥である、これは歐米藥界の例に倣ひ、諸大醫の實驗と、同堂多年の經驗とによりて最も完全にそうして最も有効に創製せられたる座藥で、この兩藥を併用すれば效能は內外相應じて一層確實となるのである、猶子宮病血の道(ヒステリー)産前産後より起る諸症に偉効がある

加減藥の購入法

この加減藥ばかりは本舖以外に販賣して居りませぬ故御求めの時は御自分の御容態を詳しく(假名でも何でもよろしい、ただ判りさへすればよいのです)書いて十日分金二圓を振替で御送金下さればスグ本舖は御身體に適したクスリを送つて差上ます振替送金法の御存じ無い方は郵便局で御聞き下さい、振替番は東京本舖は東京六〇八番、阪支店は大阪四五六番です、た昔、爲替の御申越にても宜く切手の御送金は一割増しにひます

▲淋病患者ノ一大福音　七代目家傳秘法淋丹ノ着荷

當店ハ諸種商デナク前淋ノ風土變化ト極寒ノ爲メニ週ル殿モ悪シキ淋病ト消渇ニシテ八知レズ不快ニ困難シテ居ラル人ノ爲メニ輸入賞丈ケデ御分配致シ升當店ハ其筋カラ輸入販賣ノ許可ヲ得マシテ極力御困難ナサル人樣ノ爲メニ御盡シ致升何十年來ノ慢性ニテモ一週分御試用アレバ必ス全治シテ來ノ恐レハアリマセン實ニ不思議ノ妙藥デ御試用ナサレタ御方樣ヨリ禮狀山ノ如シテアリ升

試用一週分 金壹圓五十錢 郵送料三十錢外

京城府吉野町一丁目九十一番地　吉澤德次郎商店　電話長一五一六番　振替京城七三八六番

內科 胃腸病　診察夜九時迄

京城本町一丁目　石川醫院　電話一二七、二九〇番

▲開業十週年紀念賣出し!!

▲定價より一割引▼(尙本町一丁目商合商品券を進呈仕候)

弊店儀開業十周年自祝紀念として聊か平素の御厚意に報ひん爲め上記の通り一割引仕候間陸續御買上の榮を賜り度懇願仕候也

旅行具 並雜貨商　京城本町二丁目　岩田鞄店　電話五九四番

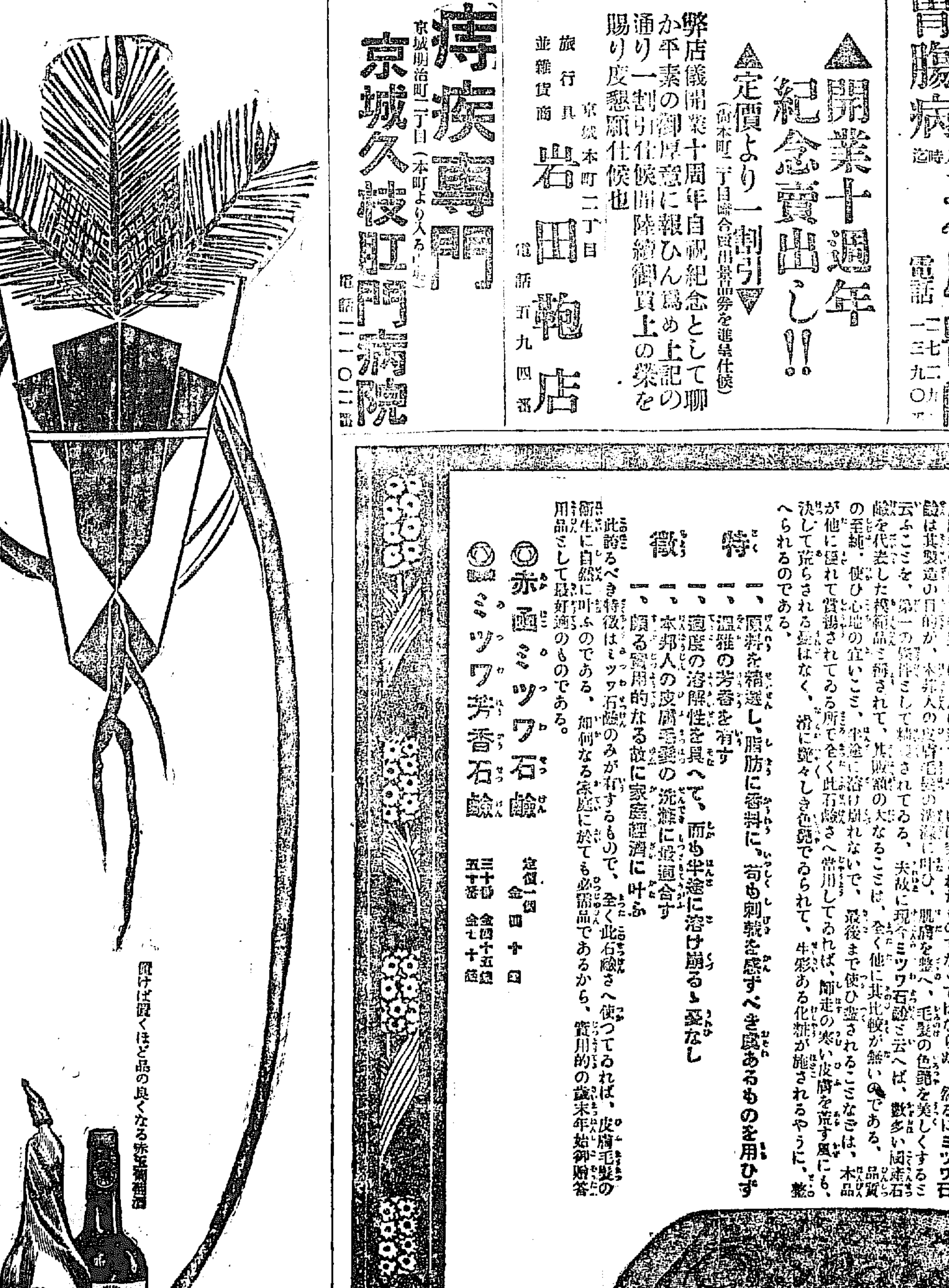
痔疾專門

京城明治町二丁目(本町より入る)　京城久枝肛門病院　電話二一〇二番

赤玉ポートワイン

最も宜し

歳末年始の御贈答に一般家庭の寵兒として今や切りに其聲價を謳はるゝ赤玉を撰定せらるゝは蓋し太だ當れり　即ち七博士推奨の美味滋養赤玉葡萄酒は品質の卓越　保存の耐久　外裝の美麗　贈答用として最も優れたる何物よりも優れたるものなればなり



本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適する品質至純の

○ミツワ石鹸

定價	
大形	金三十錢
中形	金二十三錢
小形	金十五錢
極小形	金七錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

本邦人の皮膚毛髪の洗滌に適する石鹸は、單に在來製造法を舶來石鹸に模倣したものでは、西洋人とは特異の美的嗜好を有し、且つ其皮膚組織の異つてる本邦人の使用には適してゐない、其皮膚毛髪の整容美髪には、之に適するやうに研究されたものでなくてはならぬ。然るにミツワ石鹸は其製造の目的が、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に叶ひ、肌膚を整へ、毛髮の色艶を美しくすることを第一の條件として調製されてゐる、夫故に現今ミツワ石鹸と云へば、數多い國產石鹸を代表した模範品と稱されて、其販路の大なることは、全く他に其比較が無いのである。品質の至純、使ひ心地の宜いこと、半途に溶け崩れないで、最後まで使ひ盡されることなどは、本品が他に優れて賞揚されてゐる所で全く此石鹸さへ常用してゐれば、師走の寒い皮膚を荒す風にも、決して荒らされる憂はなく、滑に艶々しき色艶でゐられて、生彩ある化粧が施されるやうに、整へられるのである。

特徵

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず

一、温雅の芳香を有す

一、適度の溶解性を具へて、而も半途に溶け崩るゝ憂なし

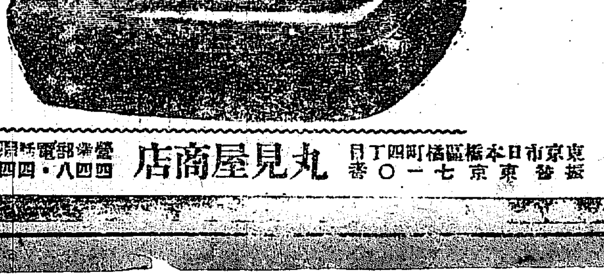
一、本邦人の皮膚毛髪の洗滌に最適合す

一、頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ

此誇るべき特徵はミツワ石鹸のみが有するもので、全く此石鹸さへ使つてゐれば、皮膚毛髪の衛生に自然に叶ふのである。如何なる家庭に於ても必需品であるから、實用的の歳末年始御贈答用品として最好適のものである。

○赤函ミツワ石鹸　定價一個 金四十錢

○ミツワ芳香石鹸　三十匁 金四十五錢　五十匁 金七十錢



4/12

東京市日本橋區橘町四丁目　振替東京七一〇番　丸見屋商店　營業部電話浪花三〇四四八・四四九・四五〇番

京釜線 [illegible]

京城日報

第五版

(年中無休刊)

發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番二 振替京城三〇〇番

第五版 […]二十四日午後一時芝公園で[…]各大臣、代議士、學者で資本家政治を一掃し我國は[…]萬人を糾合し、其運動を成運動をなすべしと（東京）

京城日報

學校の事ども(上)

當地の小學校兒童保護者の一團から、京城府廳に對して公立小學校の冬季休業延長の申請をして居るといふことであるが、是は有理のこと、いはなければならぬ。吾人は此の機會に於いて、本案に關係せる二三の事柄を一束して、學務局、道廳學務當局、府尹、學校長、其他苟くも直接職事に立さはりある人々の注意を促したいと思ふ。

先づ眼前の冬季休業問題に就いていはんに、元來冬季夏季の休業を内地と略同樣に、夏季は七月廿一日より八月三十一日、冬季休業を十二月二十九日より翌年一月五日までと定めた朝鮮公立小學校規則は、土地の事情を斟酌せぬ杓子定規といはなければならぬ。特に冬季休業の如きは全然意義を成して居らぬ。是は宜しく年末年始休業と改名して、別に冬季休業の期間を設くべきである。何となれば冬夏二季の休業は、極寒酷熱に對して兒童の身體を保護する必要から設定したもので、或る儀式に關聯して設けたものでない。而して朝鮮の極寒は一月下旬より二月中旬に亘りて起ることは、既に經驗せられ、測定せられた所で、零下二十度以上の酷寒を感ずるのは年々此の期間である。然るに現行規則は全然この事實を度外に置き、年末より年始を通じて、僅々一週間を冬季休業と定めあるのは、頗る馬鹿らしい規定といはなければならぬ。

最も現行規則にも『特別の事情ある時は學校長は道長官の認可を受け臨時休業を爲し又は夏季休業若くは冬季休業の期日期間を變更することを得』この規定を存し、一昨年の極寒期には臨時に一週間ばかりの休業を與へたと云ふ話も聞いて居るが、そんな姑息なことをせずに、根本的に立派に規則を更正し一月下旬より二月中旬に亘り、少くとも二十日間ぐらゐの眞正の冬季休業を置くの必要があると考ふ。或は此の如く休業期間を增加することは學年課業の進行に阻害を與ふといふか、餘儀なくは夏季休業の七月下旬の十日間を此の方に繰廻しても差支へないと思ふが、さういふことをせずとも、當事者の努力次第で、どの樣にも都合のつくことゝ思ふのである。

保護者團體から冬季休業延長のことを、京城府尹に申出たのは、順序上しかあるべきでもあらうが、是は宜しく朝鮮總督府に稟申して現行規則の更正を促すべきものである。幸ひに總督府に於ては朝鮮人の教育に關し改善進歩の調査を進めつゝあるといふことであるから、序に内地人の教育に關しても一顧してもらひたきものである。然し差當つて本年冬季には到底間に合ぬこといふなら、止むを得ないから、現行規則の前記臨時處分を應用すべきである。

勞働問題の狂熱兒に與ふ(下)
早川鐵冶氏談

我國は根本は一家族だ敢て外國と同日に論ずることは出來ぬ外國では規則づくめ機械づくめにて行つてこそ始めて

秩序が保て

るものであらうが我が國では規則や機械で四角張らぬ處に始めて古來の美風は保持せられ温かい情誼も存在する次第ではあるまいか八時間制とか六時間制とか、是等は外國人には適しても決して我國には適するものではない我國の同胞間には恁な他人行儀は行ひたくない假りに上流に活動せる人々の事を考へて見給へ早朝より深夜まで時間の制限なく訪客に接して苦痛を感ずる事は連ら勞働者には解せられまい其の時間は決して六時間や八時間ではない若し勞働者を庇護して

八時間制を

主唱するなら社會上流の人々をも庇護しなければなるまい恁な事は兒戲に等しき屁理窟だが煎じつめると先づ恁な理窟も言ひ度くなる然し我が國は恁な四角張つた風習は古來ない筈である尾張の片田舍に生れた一農兒も一躍右大將信長の幕下に列し賤ヶ岳の一戰に打勝てば從四位の位に昇り軈て關白太政大臣豐臣秀吉となれば納言の姫も妾として侍るではないか吾輩等のやうな一農夫も公侯伯子男爵の

人々と座を

同じうして歡談を交へる事が出來る今回の陸軍大演習に際しても四五年前の貧乏者が今日の堂々たる富豪として恐れ多くも陛下に拜謁を仰付けられてゐるではないか斯る例は決して外國では見る能はざるものである即ち我が國こそ眞に古よりデモクラシーの國である今日外國にデモクラシーを高唱するとも敢て我國民は耳新しげに騷ぐには及ばぬ筈である即ちこのデモクラシーの國民が何を苦にして四角張つた勞働問題の熱に浮かされるのであらう、吾輩は殆ど見當をつけるに苦しむ[…]要するに我國民に[…]が無いといふのが[…]いか吾人は茲に於て[…]家族的友誼に依つて成立る同胞の國であるといふ事を一般國民に自覺を促し且反省を切望して已まぬものである（東京支局）

製煙能力擴張

朝鮮の煙草專賣は大正十年度より實施の事に延期したるが專賣實施とならば直ちに民設製煙工場を買收し相當の擴張設備を行ひ東亞煙草朝鮮煙草等にては若干程度の能力擴張を總督府にて認めらるゝもの如し聞く所に依れば刻下の製煙力は需要の約八割見當にて從つて始終市場在品の缺乏を愬へつゝあるものなれば右の不足額の擴張を見る事となるべきかと

生別死別
＝(不許無斷興行)＝
服部硯月
第七七　熱涙

菊枝は胸の鼓動の高まるのを覺えた。何時迄もゐて呉れ、姉さんと呼ばせて呉れ、言はずと知れた兄の配偶である。菊枝は頓に返辭も出ないのである。

艶子は猶も言葉を續けた。

『菊枝さん、一家の中には主婦が無ければ納まらないでせう、家の兄だつていつ〱迄獨身ぢや居られないぢやありませんか、それにお母さんは無し、私本統に淋しくつて仕樣がないのよ、菊枝さん、姉さんと呼ばせて下さらない、お願みですから』

菊枝の豫期せる如く果してさうであつた。平素から内氣の而も一生を孤獨で終るべく決心せる菊枝は益々其返答に窮せざるを得ない。

『菊枝さん、貴女お怒りなすつたの、私の家がお嫌ひ？それとも兄がお可厭なの』

追及は益々急である

『まア勿體ない！艶子さん！』

菊枝は艶子の腕を確と握つた手の甲には熱い涙がはふり落ちる。

『艶子さん、私、一生繪を書いて暮したいと思つてます』

菊枝は辛うじて是だけ云つた

『だけど菊枝さん、家へ來て頂いたつて繪は書けるぢやないの、それにお春が居りますもの、唯來てさへ下されば可いんですわ』

『だけど艶子さん、一家の主婦となつたら、家庭の世話が一番大事ですわ、奉公人を使ふにしても監督が大切ですし、家の交際もあれば、奥樣同志の附合もありますし、自分の用事は那方除けにしても、女一人の腕に餘る丈の仕事が御座います、それから又……』

菊枝は子供と云ひかけて、我身の結婚する事の出來ぬ理由を想ひ浮かべて思はず涙を呑んだ。

艶子は菊枝の悲歎の理由を窺るに由もなければ、自分の家に來る事が泣く程悲しいかと想ふと

『菊枝さん、貴女どうか遊ばして？私の家に來るのが其麼に悲しくつて？ぢや申しますまい、[…]かにして下さいね』

菊枝は手眞似で其口を押へるやうにして

『まア勿體ない、何で貴女のお家が……さうして艶子さん、お兄樣もさう被仰つたんで御座いますか』

『いゝえ、兄は未だ何とも申しませんの』

『ぢや貴女から被仰つて？』

『いゝえ、私も云はないんです、わ、私が云ふと又出過ぎると叱られますから、けれどね、兄が何時でも貴女の事ばかり讃めてゐますの』

『まあさうでしたの、ぢやア艶子さん、御願ひですから其麼事はお兄樣に被仰らないで下さいな』

『では兄がお可厭？』

『滅相もない、あんな物の能くお分りになつてらツしやる立派なお方が又と御座いませうか、私のやうな不束な者が迚も貴女方のやうなお立派なお家に參られるものでは御座いません、第一お兄樣から御承知遊ばす筈が御座いません』

艶子が何か云はうとした時、お春は後方を振返り〱變な風をして來るのが眼に留まつた。艶子も其方を見た。如何にも菊枝は談話を他に轉ずる好い機會を得た。

『まア艶子さん、御らん遊ばせ』

其の樣子が變である。

『春！お前何を見てるの？可笑しな風をして』

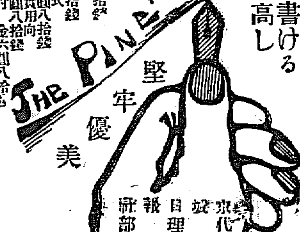
『まアお孃樣あれを御覽遊ばせ、幾らハイカラだつてあのまア奇態な風！』

兩孃はお春の笑ひながら指さす方向を見て思はず吹き出した

パイン萬年筆

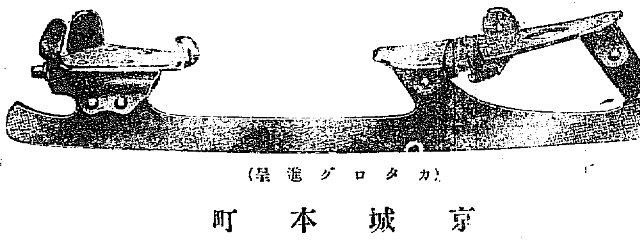
正宗は切れるが故に名高く パインは書けるが故に名高し

米國製正十四金イリヂウム付ペン B形太軸
軸付金飾 金八圓
同上無飾
安全金操付 金八圓八拾錢
同上無飾 金六圓八拾錢
最新彈力吸入式 金五圓八拾錢
安全インキ止實用向 金參圓八拾錢
同上特別金飾付 金六圓八拾錢
同上無 金四圓九十錢



京城日報代理部 振替京城三百番

米國製スケート入荷



(カタログ進呈)

京城本町
篠崎運動具店
振替京城一五四番

内科 婦人科
イマモト醫院
旭町壹丁目(京城府廳裏通)
電話二八五二番

賣れる〱!! 全く素晴しい景氣!? それは?—

第一頗る割安だから
面白くて堪らないから
誰にでも爲になるから
數千圓の(何人にも出來る)大懸賞も加はり
何といつても雜誌(講談倶樂部)は斯界の横綱!!

愉絶快絶!! 小說、落語、新講談、浪花節、傳說、情話、演藝、活動、珍談等百花燎爛、一讀三嘆

殊に紙數倍入增加大飛躍の新年號は壹圓の本數冊分の値打が充分ある
是非一度は手に取て御覽下さい

株式必勝 原理と實際

ドクトルオブエコノミー 米國經濟學博士 野中春洋先生著
價參圓 郵税無料 (六版美本 持函入定價參圓五拾錢)
附錄 高抵相場表 約百種付

株式界の波瀾は變轉極りなく其騰落の潮勢は豫め逆睹すること難しと雖も亦一定の規外に脫するものに非ず斯界に手を出す人の多くが失敗を重ぬるは畢竟是れが原理と實際に通曉せざるが爲のみ。實に本書は財界金融の情勢より相場變動の機微に至る等說き去り說き來りて餘蘊なく多年斯界に練達の士と雖も以て最良の好伴侶とすべく素人は以て絶好無の好指針盤とするにたる

注文三千部限 殺到特價提供

東京京橋區[…] 中央經濟會 振替大坂二貳〇二番

火災保險

開業 明治二十四年一月一日
資本金 壹百萬圓
諸積立金 八百餘萬圓
現在保險契約高 七億參千餘萬圓
開業以來支拂保險金總額 壹千四百四拾餘萬圓

東京市麴町區永樂町壹丁目壹番地
明治火災保險株式會社

朝鮮各地代理店
京城 第一銀行 竹村利三郎
仁川 慶田組
平壤 河野支店
大邱 松前商店
會寧 朝鮮銀行
取次店 鮮内各地
京城 共益社
木浦 鎭南浦 元山 新義州 朝鮮銀行
共益社支店出張所
釜山 第一銀行 永井啓
群山 中柴萬吉
馬山 田村虎次
城津 夏目出張店
間島 朝鮮銀行
仁川 平壤 大邱 淸津 羅南 朝鮮銀行

明治火災保險株式會社代理店竝ニ取次店

今般當社ニ於テ明治火災保險株式會社代理店竝ニ取次店ヲ引受ケ候ニ付テハ敏速懇切ヲ旨トシ御用命ニ應シ可申候間多少ニ拘ハラズ御申込ノ程希上候

京城南大門通三丁目
株式會社 共益社
仁川本町、平壤南門通、釜山本町、大邱本町、群山全州通、元山本町
株式會社共益社支店出張所

雨覆シート廉價調製需に應す
營業所 大阪市西區南堀江下通り二丁目
綿帆布 撚糸商 大谷商店
電話西三八九九番 四二七七番
工場 大阪府東成郡榎並町

開業披露

今般有價證券現物賣買開業仕候に就ては誠實機敏に相働き可申候間多少に係らず御注文被下度願上候 敬具

京城府太平通二丁目七十三番地
土岐賢一
電話二貳四二番
電信略號『ト』又ハ『トキ』

温泉原料

●ラヂオシュラム (ラヂウム泥)
家庭に於けるラヂウム温浴

健康者は益々元氣を旺盛にし、病者は恢復を迅速ならしむ。
適應病症はリウマチス、神經痛、遺尿、インポテンツ、婦人病等。
倚温泉用の外局所罨法局所浴等に使用せらる
『使用法簡單』『說明書進呈』
□定價壹袋金參圓(送料内地金拾八錢)

發賣元 東京市京橋區中橋廣小路町 ラヂウム製藥株式會社
電話京橋二八六四・四七八二・振替東京二〇七九九
同京都出張所 京都市烏丸通二條上ル西側
電話上四八八一番・振替大阪五〇三四〇番

飛行
將に……
白熱せんとす!!
飛行家の常用
森永ミルクキャラメル

森永製菓株式會社

S—50

整腸消化劑

糖化菌含有乳酸菌製劑
ビオフェルミン

本劑はメチニコフ博士の提唱したる乳酸菌療法に最も適したる完全乳酸菌製劑にしてブルガリアン乳酸菌の外腸内に於て澱粉質の消化を營ひ併せて乳酸菌の作用を强烈ならしむる糖化菌を含有す。卽ち本劑は腸内殺菌、防腐、消化、整腸の三作用を有するを以て腸諸疾患、腸消化不良等に對して現今唯一の良劑として賞用せらる。
三十瓦入(金九拾錢)百五十瓦入(金參圓九十錢)五十錠入(金七拾五錢)百五拾錠入(金貳圓)送料十二錢、外ニ附末三百瓦入、四百五拾瓦入あり
本劑に關する醫家二百有餘名の臨床報告集あり、無代郵呈す。
全國知名藥店に販賣す。

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

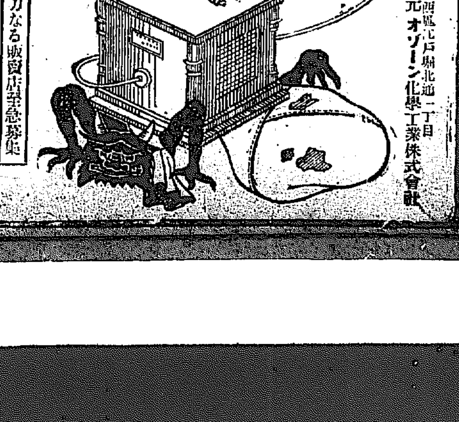
▲本場みかん
▲なら漬
▲砂糖
▲鹽鮭數子
▲各種荷揃

京城旭町
川西商店
電話長一三六七番

Ozone

又復來襲した流行性感冒
ソレ生命取りの肺炎を絶對に豫防
且治療に最有効なる
專賣特許
オゾーン發生機
をスカサズ家庭に設備せよ
正價金四十五圓以上各種

本機は理化學の進歩が生みたる現代唯一の治病衛生機にして其卓効は能く肺病、咽喉、百日咳其他呼吸器諸病殊に眼症、貧血症、神經痛等を數日にして全治せしめ且尚一般室内空氣清淨用として眞に理想的最良機なり先づ說明書御精讀の上一機を備へて一家の健康を保持されん事を 說明書無代進呈本日直ちに御申込あれ



有力なる販賣店至急募集

發賣元 大阪市西區江戸堀北通一丁目 オゾーン化學工業株式會社

英佛協調と將來
獨逸を永久に抑壓すべき目的

巴里官海はクレマンソー氏の倫敦訪問は二十餘の重要問題解決の爲なりと做すに一致せり(第一)は米國の離脫に鑑み最高會議に代る可き新組織を遂行するにあり(第二)は差當り英國との協定を完成し追つて英佛白三國間の同盟たらしむるにあり右兩者共米國が修正局より脫退したる結果なり尚英佛兩首相は多分列國大使會議開催を協定す可く同會議は來年倫敦又は巴里に於て開會せらる可し又英佛間に協定を見るに至る事は最も確實なりと思考せらる其目的たるや獨逸に對し講定書の調印を強制す可く十分なる兵力を備ふるにあり追つては右協定を擴張し白耳義伊太利を加へ同盟を締結す可く基礎を据ゑんとするなり右同盟は獨逸を將來永久に抑壓する手段を確保し過激主義侵入に備ふるにあり(巴里電報)

五大國會議宣言
墺國の根本的救濟に關する

巴里の五大國會議は墺國首相の來巴を機とし左の要旨の宣言を發せり(巴里電報)

聯合國はサンゼルマン條約に於て認めたる墺國の存在並に其獨立を尊重するや切なり從つてサンゼルマン條約に據り定めたる領土保全を侵害するが如き若くは直接又は間接たるとを問はず條約第八十六條の明文に反し墺國の政治的經濟的獨立を危機に瀕せしむる如き總ての運動に對し極力反對する事を宣言す尚英佛は墺國に對し出來得る限り糧食供給を爲す可く佛國は年內に在佛墺國俘虜を歸國せしむ可しと墺國に通告せりと

墺國へ二億法貸與

英佛兩國は食料其他購入資として墺國に約二億法を貸與す可く協定せり(巴里電報)

勞働委員歸朝期

渡米中の勞働委員は明春一月十三日に歸朝す可しと(東京特電)

福州日支共同調査

廿日開始されたる福州に於ける日支共同調査は今週中に終了を告ぐ可しと(北京電報)

排日取締協議

日本の抗議に對し支那側は未だ何等回答せざるも目下支那政府は排日取締に關し各地方長官と協議中なれば之が返電を俟ち回答す可しと(北京電報)

天津學生の橫暴
殆ど强盜に等しき彼等の要求

過般學生等より脅迫を受け日本租界に避難し來れる日本紙商仲買榮永和號呂少波は語りて曰く學生等の橫暴なるは今更言を待たずと雖も尙奇怪ともすべきは支那官憲にして支那の法律に依り正當なる營業を爲す吾人の商業に對し其保護方を願ひ出づるも從來騷擾の際は學生等に加擔し官憲の命に服せざりしを以て今更保護する必要を認めずとて更に保護するの模樣なし斯くては安心して營業するを得ず殊に學生等は公記號張少舟に一千五百元を科したる外十八家同業者より五千餘元を罰銀として徵收せんとしつつあり又吾人同業者が對抗策を講ぜんとするや錢業公所董事等は既に總商會長卞蔭昌及び學生に買收せられ逐一內部の狀況を密報せるを以て此の分にては到底成功の見込なきより茲に移轉したる次第なるが目下英佛伊の各租界は避難する吾人に對し何等の効力なし云々(天津電報)

日貨燒棄の要求
天津學生團の脅迫と支那商人

天津洋布棉紗商代表館允卿聞雨生羅貨商代表劉錦堂等十數名は此程南市廣興大街廣仁里明湖春飯店內に天津總商會長卞蔭昌の來場を請ひ福州問題に依り天津學生が商會に向つて日貨の燒棄を要求せる件に關し商界の苦境を訴へ若し學生等の要求を容れて日貨の燒棄又は封鎖を斷行せらるゝに於ては我商界の維持は全く破壞せらるべきを以て法を設けて適當の保護ありたしと哀願せり卞は之に對し本商會も本事件に關し協議の結果各商店に對し日貨購買又は契約を禁じ學生側に日貨購買乘又は封鎖を取消すべく要求する事となりたるにより諸君に於ても之を諒とし現在既契約品の數量を記載して學生調査部に交付し又良心に訴へて日貨抵制を實行するに於ては我商會も亦相當の保護方盡力すべしと述べたり(天津電報)

湖南督軍と鹽稅

湖南督軍張敬堯氏は屢々鹽稅を差押ふる爲め新政府は訓令を發し鹽稅使用は變に許可せる十五萬元を限度とし夫れ以上の使用を許さず鹽稅は銀行團との關係あれば此點を注意す可しと嚴命せり(北京電報)

香港 船員罷業解決

香港船員の同盟罷業は終結し船主は仲裁に同意したり(國際通信香港電報)

東鐵運賃率改正
露貨相場の變動に對し

東清鐵道は露貨の市場流通狀態に鑑み又復運賃率を左の通り改正し十二月十八日より實施したり(哈爾賓電報)

一、旅客乘車賃並に手荷物賃金基本賃率を二十倍し特にロマノフ小札一、三、五十及び二十五留券は五留を限度とす

二、貨物及び小荷物賃金
基本賃金の六十倍とし內二十倍は二十五留以下のロマノフ札或は十留以下のホルワット札にて受入れ各種五十哥札は五留を超過するを得ず
殘額は西伯利札をケレンスキー札半分を以て受入るゝも若し二十倍のケレンスキー札にて收めざる時は二十五留以上のロマノフ札或は百留のホルワット札にて徵收す

對支借欵是認

廿二日の外交調査會に於て對支應急借欵五百萬磅は政府の態度を至當と認め確定し次に西伯利問題は倫敦會議の協定を是認するに決せりと(東京特電)

トムスクの引揚

トムスクの引揚は十六日より開始され鐵道は非常なる雜沓を來し爲に英國經濟委員は馬車にて引き揚げたり軍隊も亦今や撤退の餘儀無きに至れり過激派はデニキン、コルチャック兩氏に對し講和を申込みたるも兩氏は之を拒絕したりとの報ありしもチエック軍は之を否認し西伯利政府も亦之を否認して何等申込みを受けたる事無しと聲明せり(國際通信イルクツク電報)

コ軍總退却續行

コルチャック政府軍は總退却を繼續し今や鐵道沿線以外のオビ河溪谷は全く過激派軍の勢力範圍に屬するに至れり(イルクツク電報)

對西伯利政策と
我國の特殊的地位保持

西伯利問題に就き外交調査會を開かれたる矢先最近紐育より報は日本は對露政策に就き聯合國の決定に服せず議決の權利を保留せる旨報じ來れり即ち過日來倫敦に於て英佛米の代表者會議を開き日本よりは珍田大使參加し對露問題に就き種々協議を重ねたるが過激派使節リトヴィノフよりの講和申込に對しては是れを突き返したる時も亦珍田氏は該議に加はりたるものにして對露援助の打切り決定に就ては珍田氏は種々發言を爲したるもの、如く英佛米は對露援助打ち切りを聲明し不干涉の態度を實現せんとする決定を爲さんとせる時我が帝國は西伯利に對して特殊の地位にあることなるを以て直ちに右決定に同意することを得ずとなし決議の權利を保留したるものにして右決議權の保留と同時に珍田大使より我が政府に訓電を仰ぎ來れるもの、如く二十二日の外交調査會の內容は此の外電と對照せば自ら明瞭となる譯なり而して我が帝國の西伯利に對する地位は全く特殊の關係あることは原首相も既に明言し居れるが如く而して最近西伯利の形勢も遂に帝國の出兵を必要とするの免れ難き狀況なるを以て結局英佛米の決定せる對露政策に就き日本の態度は西伯利に對しては當分變化なきことゝして諒解を求むる樣訓電を爲すに至るべし(東京電報)

國勢院總裁
山縣伊三郎氏說

國勢院總裁は前田法制局長官兼任すべしとの說ありたるも最近原首相に對し或る有力筋より同院は一朝有事の際に於ける軍需動員を掌るものにして是が總裁たるものは內閣の更迭に依りて左右せらるべきものに非ず且陸海軍方面に密接の交涉を有するものなれば內閣と運命を共にする黨人は不可なりとて前朝鮮政務總監山縣伊三郎氏を推薦せる者あり政府に於ても成るべく兼任を避くる意嚮なるのみならず同院は全然獨立の機關にして政府の政策とは何等關係なく山縣氏就任の爲め閣僚間の步調を亂さるゝが如き虞絕對に是なきを以て山縣氏說は兩三日來漸次有力となりつゝあり。既に同氏に對し內密に意中を探りつゝあるやに聞けば或は氏の就任を見るに至るやも知れずと(東京電報)

憲政幹部案通過

廿二日憲政會政務調査會にて濱口總務以下稱々討議の結果幹部案を終に通過せり(東京電報)

田中舘博士歸朝

田中舘博士は廿二日橫濱入港の佐洋丸にて歸朝せり(東京特電)

驛屯土拂下
年內に決定

十一萬七千餘町步に亘る驛屯土は舊韓國政府より總督府に於て引繼ぎ總督府は之を地元民に貸下げ小作料を徵收しつゝありしが驛屯土の如きは久しく政府の手に保有すべきものに非ず

早晚民有に

移さざる可からざるものなりとして爾來總督府に於て研究中なりしが愈々來年度に於て其の一部を拂下ぐる事となり既に總督府豫算中にも拂下に依る收入三百五十萬圓を計上しありしが拂下の方法に關しては中央政府の諒解を求むる必要あり過般來水口總督府稅務課長之が用務を帶びて東上し目下之が處分案は原首相の手許に廻付審議中なるを以て數日中には決裁を經て決定せらるべし其の內容に就ては素より窺知すべき限りに非ざるも東洋拓殖會社に對する

驛屯土處分

令に依り東拓に拂下げらるべしとの說を爲すものあれど元來驛屯土小作人は五箇年毎に借地權の改定を爲す定めなるも總督府は此の改定期に際しても特殊の事情發生せざる限り前契約者との繼續貸付を認め可成小作人を變更せざる方針を執り來りたる關係上驛屯土小作人等は殆ど自家の田畓を耕作すると同樣の觀念を有しつゝあれば之を是等小作人以外の者に拂下ぐる事は彼等の爲め非常なる不利益なるのみならず若し之れを資本家の手に移す時は必ずや

地代の値上

を行ふべき事は必然の結果なれば今度東拓の如き大資本家に拂下土地を有せしむるは彼の得たる所の見地より有利に小作人乃至自作農に拂下げ所謂中農者の增加を計る方針なるが如し

朝鮮豫算發表期
數日中か

總督府來年度豫算案は既に大藏省の查定を了し豫算面の整理を行ひつゝありたるが二十三四日拓殖局に於て內示會を開催せらるゝ筈なるを以て數日中に公表の運びとなるべし

釜山米不評
移出檢查勵行を要す

大阪にて朝鮮の優作米として稱呼高からむとする釜山米に對し近時不評を耳にするに至りしと云ふが其理由とする所は鮮米獨特の併量存外寡少なるにあり此の併量問題により當業者間取引上の圓滑を缺くる嫌ひあるより今や仲買人等も釜山米ならば苦情多しとの報來所にあり生產地に於ける檢查の勵行を要すべし

列車內乘車劵檢查手續改正

滿鐵にては滿洲線及び朝鮮線を通じ列車內乘車劵類檢查手續を改正し明年一月一日より實施す改正の由なるが其內容は從前と大差なきも乘越無札又は異級乘車等の事故の措置若くは賃金延收等の事故の絕滅を期すると共に檢札に際し旅客に迷惑を及ぼす事無き樣其方法を指示したるものなりと

小作料收納良好

東拓にては小作料收納に關して一昨年來施設する所あり稍習弊を改め好良の成績を擧ぐるに至り本年も同樣既に約三十萬石の小作料に對し九割四分を收納し京城及び沙里院は完納に達し遲くも年內には殆ど全部の完納を見るに至るべし

歲晚財界 (六)
金融稍緩む
足立十八支店長談

本年下半期

に於ける內地財界の注目すべき現象としては各銀行の增資と新設と思惑商人に對する貸出警戒とである一般財界が今日の如き異數の膨脹を來さうとは何人も思ひ設けぬ所であり且又一方資金の放出は物價高に伴ひ益々著しい額に達し其間には金利の引上も行はれたが殺到する資金放出力を控制するに至らず商人の思惑熱は日に昂騰を示すので銀行業者としては資金の激需に應ずる傍の財資計畫を行ひ一面には思惑人に對する貸出

警戒を嚴重

にすることゝ云ふ必然の結果に到達したのであらう幸に年末に際し極度に逼迫すべく豫想された金融界も敢て緩和されたと云ふ狀況ではないが兎に角に無事越年の見越も付いたらしい當行も來春新規の四回の拂込を了して更に增資の必要を生ずるであらうそれも財界の現狀から見て當行の如きも增資の必要があると云ふ迄で敢て內定したと云ふ譯でもない大藏主腦の意向は增資に在るらしく從つて增資額の如きも

未定である

固當行の如きは長年月の經過の許に漸く追ふて今日に至りたるものにて他銀行を合併して增資し急進的發展せる類とは其の選を異にする所がある

店員休日と商議

京城に於ける現時の店員休日は區々一定せざるが右に就き京城商業會議所にては來春早々役員會を開催し各方面の同業組合等よりの出席を求め休日の度數及び休日利用法に關し意見の交換をなすべしと

東亞法曹會

今回朝鮮及び滿洲に於ける辯護士の有志を以て東亞法曹會を組織すべく其目的とする所は法律制度の改善、民衆權利の擁護並に會員親交を圖るにあり機關雜誌として「東亞之法政」を毎月一回發刊し法律政治經濟社會思潮等各方面の記事論說其他簡易法律手引、舊韓國法政及び慣習等を掲載する筈にて來年一月より發刊さる可く事務所は龍山京城商業會議所構內に置く由なりと

西岸結氷と休航

西鮮沿岸諸港結氷の爲め三日以前より航行自由ならざるを以て朝郵仁川鎭南浦航路は休航すべしと

鮮銀總裁出發

東上中の美濃部鮮銀總裁は家族同伴二十二日午後五時東京發列車にて直路歸鮮の旨鮮銀に入電ありたるが二十四日午後八時着列車にて歸城すべし

大阪財界便り
浪速銀行總會

株式會社浪速銀行は二十日午前十時大阪商業會議所にて臨時總會を開き資本金一千五百萬圓を拂込み完了の上五千萬圓に增資の件名古屋及び廣島に支店設置の件を決議し今次の主要眼目たる株式會社十五銀行合併の件を審議一致にて可決したるが新株拂込第一回の徵收は來る三月一日と爲し兩銀行合併の報告總會を開催したる上合併を完成の都合なれば愈々合併完成の期日は明年六月以後の事となる可しと因に十五銀行は神戶川崎銀行を合併し更に丁酉銀行を買收の上は資本金一億圓にして十一月末現在預金總額三億二千萬圓貸出二億九千萬圓なりと

城東線引込線

城東驛附近に土地一千七百餘坪を買收して資本金三百萬圓の倉庫信託運輸會社設立の計畫は森岡京次郞岡島千代造本田友衞の諸氏首唱にて準備も着々進行し京元線より引込線を敷設するの認可も得たる由にて株式は發起人賛成人にて引受濟みとなり先づ四分一の拂込をなし明春早々創立總會開催の筈

朝鮮大豆商況

大正七年度の朝鮮大豆產額は三百廿二萬石にして內一百二十萬石は內地に移入されしが本年は內外作のため產額二百十萬石內外なるらん豫想なれば內地移入額も從つて少量なるべし一方相場に密接の關係ある滿洲大豆は非相場の爲歸騰のため大連市場は百斤四圓八十錢見當にて內地相場に比し石一圓方の逆鞘を呈し居れるも朝鮮大豆の不足は滿洲大豆の供給を受けざるを得ず莫大なる產額を有する滿洲大豆は近來歐洲方面への輸出行止りは大連油房にて消化さるゝや否やが疑問となし居れるが本期への餘波を見ば大豆商況も相應波瀾を呈すべく早越され居れり

阪神電鐵總會

二十日總會を開き現在資本金を二千百萬圓に倍加し新株は一月末日現在株主に對し一株に一株の割當て殘餘は使用人に分配するの案を可決せり(大阪支局)

人事消息

▲上田文三郎氏(東拓元山出張所長) 一月上旬赴任の豫定
▲安藤袈裟一氏(平安南道事務官) 廿三日入城山本へ
▲橫田日清生命支社長 今回新設の同社滿洲總支社長に榮轉來月上旬赴任すべしと

鳥瞰錄

▲旱害救濟に就て總督府では特に水野政務總監を委員長とする委員會を組織して極力災害民の救助に努めて居るのは嬉しい▲外國宣敎師などになると自家の事業を知らず側の人氣取策で勝手に罹災救濟だと稱して救濟資金を募集したりする者があるさうだが▲總督府では有難迷惑でこちらで立派に救濟の實を擧げて見せると力んで居るのは賴母しい▲近頃は何でも彼んでもストライキの流行だが最近米利加のベルビル高等學校の生徒は授業時間は一日六時間で▲及第點七十五點を五十點に低下し敎師は廿五歲以下(多數は女敎師)とし學校には撞球室喫煙室等を備へ付け▲上級生には無料辨當を提供し學生會議を容認する事の五項を學校に要求し若し容れられずんば全生徒三百名は一齊にストライキを斷行すると威嚇したのは餘りやり方が奇拔過ぎる▲仁川より最近京城に移轉した朝鮮新聞は今回鮮人の豪商某が本金利平君が買收して▲朝鮮公論の牧山君が經營の任に當ると風說がある▲眞僞は勿論不明だが同紙の發展は御同慶の至りだ

大正五年(破)第四號
破產者 朝鮮倉庫株式會社
右ニ對スル破產事件ニ付管財人赤尾虎吉ノ調製シタル配當表ニ付キ認可シ展閱ノ爲メ當院ニ備置キタリ因テ破產者ニ對スル債權者ハ十四日內ニ其旨異議アル者ハ破產主任官ニ屆出ツヘシ
大正八年十二月二十日
京城地方法院第二民事部
破產主任官 朝鮮總督府判事 立川二郎

公告
大正九年中當院及管內支廳、出張所ノ取扱ニ係ル商業登記其他法令ノ規定ニ依ル登記ノ公告ハ京城日報、朝鮮新聞及每日申報ニ之ヲ掲載ス
大正八年十二月二十二日
京城地方法院

請負公告
一、勞力供給
右來十二月二十五日午前十一時入札ス
希望者ハ當府門前ノ揭示ヲ見ヨ
京城府

急告く急告
毛布 暴落買特
本毛製特別大判 金三圓廿五錢(茶、鼠、カーキ色)
軍隊用と亞弗利加輸出の爲に馬鹿高でとても買付けられる毛布も休戰以來の大々的下落は遂に破產者續出の悲慘を來し是等救助すべく今月迄の持越品一手に引受何らゆる物の高いのに非營利的なればこそ事實原毛の代金にて急賣す(優良無疵新品)旅行家は勿論新聞代用として誰れでも無くてならぬ必要品ハガキで申込次第受付順に小包郵便で御宅迄送付す代金は其節御支拂下されたし尙御買入の方は御知己に御吹聽を乞ふ
東京神田株式會社東京毛織物販賣

新案特許 尾中式 灸治器
病氣を治す器械が出來た！
皮膚に傷のつく憂なく熱い溫いは自由自在
(灸治器全書一冊進呈 中尾長作氏著述)
神經痛、胃腸病、痔疾、子宮病、腳氣、便祕、寢小便、腹病、ヒステリー、肩の凝り等には驚くべき奇効を奏し萬一無効の節は返金
價 一個一圓八拾錢 送料八錢
使用期間 一個凡十分間
壹個で永久に使用し耐ふ
本器は特約店募集
大阪南區高津橋南詰東 本田組商店 振替大阪四三七五
京城特約店 京城明治町二丁目 鐵商 安達久次郞 電話九一三番
小賣希望者ハ特約店ニ御申込被下度候

▲債券▼
關東都督府認可 公債債券月賦販賣
南滿洲債券株式會社
大連市西通二丁目二十一號地 電話長一五二四番 振替大連一三〇〇番

▲債券▼
勸業債券高價買入 營業案內無代進呈

十二月廿四日廿五日廿六日三日間
現代南宗派大家 眞筆陳列即賣會 正札
南山町三丁目(本町瓦斯會社橫上る) 佐々木聚古堂階上

朝鮮商工株式會社
金物鑛油石炭煉炭材木青竹セメント土管耐火赤煉瓦各種長水院無烟炭
平壤本町・電話長五〇一番四一
同 鐵工所
水道瓦斯管並に水道用器具、諸機械製作並に修理鐵骨架橋工事一式
平壤柳町・電話長六〇三
同 煉瓦製造所
耐火煉瓦 火煉瓦 シャモット煉瓦 赤煉瓦 土管 各種
平壤橋口町・電話長二一五

物價大暴落
本場 みかん 明太子 鮭煎子 品揃
其他 海產各物種
京城南米倉町市場
貿易問屋 岩城商會
電話八四二番・振替京城一〇〇六番

森病院
內科 小兒科
醫學士 森定吉
入院隨意
京城明治町二丁目江戶川橫(電話六〇三二番)

軍隊拂下大安賣
茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、アイボーシャツ袴下、冬羅紗服、ジャケツ、軍鞋、靴下、雨合羽
右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候
龍山元町二丁目 川本衣服店
電話八五五番・振替口座一五六九

謹告
各位愈清祥奉賀候陳者弊店儀每々御引立を蒙り居候處近來物價騰貴に伴ひ自然雇人夫の增給及人夫欠休に依る手不足等にて到底從來の如く御註文品の無賃配達は致兼ぬる儀と相成候間此際從來に倍する人夫の增員を計り御注文品に對しては迅速に配達仕るべき筈に候從つて一月より配達賃費を申受くる事と取極め申候間右事情御賢察の上倍舊の御愛顧を賜り御用命の程具嘗奉願上候
金物商
釘本商店
福田又京城支店
佐野彥商店
合資會社 南方商店
白神京城支店
毛利辰商店
德本京城支店

京城代理店
東京山本製天印インキ石版活版機械及石
大阪海上火災保險株式會社
つちや足袋及いろは足袋
東京生命保險相互會社
食料薪炭商 今藤富國太郞商店
京城本町三丁目 電話三〇八 二九〇二番

京日案內
▲御報告上入 日本熱心高價買入是非御試賣を乞ふ 電話三一九五番 ▲本町二丁目 群山堂
牛乳配達至急入用 京城府西大門外冷洞七六 東洋牧場 電話九三六番
電話賣物有り 本町四(電話一四九一番) 木村眞二郞
本場大島紬着荷 自家工場特製品珍柄續々市價より確に三割安 京城本町三丁目 大和館內 電話一四〇
男女事務員多數募集 簿記の經驗ある者に限る 京城南大門通 大正石粉工業株式會社 電話一八四六
乳母至急入用 櫻井町二丁目 新田內 電話八七三番
瓦斯機運轉手入用 英國ナショナル吸入瓦斯發動機十五馬力運轉、月給六十圓以上 本人來談 城南大門通戶田精米所
齒科代診入用 高給を給す履歷書携帶乞來談 黃金町 深江齒科醫院

最新刊
大正九年度 日記全部高價定價表進呈 地方は本定價通にて特に送料不要
鐘坂鍛方著 思想問題と敎育 定價二圓七十五錢
伊藤 富 定價二圓七十五錢
長沼賢海著 神人と魔人 國民思想と國史 定價二圓七十五錢
乃木忠雄著 家の家庭 定價一圓四十三錢
水島爾保布著 殺人鬼 定價一圓三十錢
加藤朝鳥譯 侵入者 定價一圓五十錢
年末 各地共通商品劵、賀年狀及附屬品、かるた、トランプ、お伽噺、繪本、組合せ文具美術箱入、クリスマスツリー、ブック賞品附
大阪屋號 京城本町一丁目

亡父嘉義洪公今月二十一日下午一時於標町二十一番地本邸別世茲以告白
發引 十二月廿九日上午七時
永訣式 同日上午八時 新門外
葬地 高陽郡龍頭里
嗣子 在棋
次子 在珪
孫 鍾福 今三郞
親族代表 忠錫 學均
友人代表 男爵 李載克 男爵 李允用 山口太兵衞 高鎮圭 金用集 白完爀

各地の氣溫
仁川 八度 全州 七度 同 同

コール市場 地方金融 ...

大阪期米特電 ○廿三日後場 正米變らず

東京現株特電 ○廿三日中値

東京期米特電

下関期米特電

仁川期米

三節に到れば大阪後場寄五十圓（以下不明瞭）跳返され戻待ちの買物に六十五錢（？）四錢の高唱に當中出來ず先七錢と頭重く後場散會

神戸期米特電

債券續低落　去月以來…をなせる産地仲買筋にありて…地方における需要資金の決定…氣配も軟弱に傾き漸落歩調は高は實際直なり皆痛を感じ居れりしたる傾向あるより翌日二錢四

國境橫斷旅行（七九）

國境居住の子供達は　國語より鮮支語が上手

憲兵隊馬賊に襲撃さる

後上の八日間

厚昌邑にて　特派員　伊藤韓堂

十月十五日午前六時厚州古邑を發して更に筏で下つて往く此の古邑から那賀といふ流筏請負人のお神さんが今年

十になる男子 を伴れて内地に遊るといふのが便乘して筏の上が賑やかになつた。此の子供は友達が鮮人の子や支那人の子供である所から國語より朝鮮語や支那語が巧く朝鮮人には朝鮮語で惡口をいひ支那人には支那語で罵倒する此語學の力は江岸在住の親父共より遙に偉いと思はれる。何處に往つても

親父共は語學 の力が不足して却つて子供に通譯させて居るのを見る事があつて奇異の感が已まないことがある。今日も三寒の内と見ねて寒さは烈しく風は強く筏は淺瀨に來る毎に暗礁に乘り上げやうとして筏夫は一分間も油斷せぬ。筏夫といふ職業は筏の上で煮でも吹かせて居れば筏は自然に獨りで流れて行くものと思つて居たが却々さうでなく見ると聞くとは大違ひであつた朴鐵洞を經て鷹坪洞を經て來ると

雪がちら〳〵 降つて來て只さへ酷い寒さは更に一層加はつた。筏は殆ど流れなかつたが竹岩まで來ると又も暗礁に乘り上げて

昨年五月九日朝羅竹里駐在所は殆ど全滅した

丁つたので岩から岸に這ひ上つて羅竹里方面に足を向けると値二三十分で到着した。憲兵駐在所を訪れると上等兵さんが兩人火鉢を股にしてしよんぼりとして御座る此の地は由來非常な危險地で昨年五月九日午前一時馬賊十數名來襲し當直中の上等兵佐藤幸吉氏を先づ即死せしめ

電話機を破壞 して通報を不可能ならしめ燈火を滅して當時の所長今野匠長夫妻を亂打して人事不省に陷らしめ更に補助員宿舍を襲うて二名を殺害し殆ど全滅の狀態に陷らしめたる後武器彈藥類を奪うて悠々と對岸に引揚げたことがある。之が内情を聞くに同村に支那人飲食店非勤儉（馬賊の變裝ともいふ）が憲兵隊に支那燒酎を廉價にも値せざる廉價で提供しつゝ所員と懇意になり

隊内の模樣を 探り馬賊を導き此慘劇と共に此奴も姿を隱して了つたさうである。此地の居住者は約六十名で内地人は木材業者が臨時的に一人居り對岸蛤蟆川との部落に渡航業者たる者が一人居るだけであると云つて淋しい處である

目出たく御結婚

博義王と一條朝子姬　廿三日賢所に於て

伏見宮博義王殿下には愈々廿三日午前八時半一條朝子姬と賢所に於て御婚儀を行はせられたり（東京電報）

御盛儀　朝見御儀式

二十三日午前八時十分宮中賢所大前にて伏見宮博義王殿下と一條朝子姬との御結婚御儀を行はせらる博義王殿下には早朝宮内省より差廻されたる儀裝馬車に吉川御附武官御陪乘朝子姬には樋口御用掛御陪乘儀仗兵に前後を衛護され御參内宮中

綾綺殿にて 殿下には御束帶朝子姬には五衣唐衣を召替あり之より先波多野宮相以下賢所參集所に參集…宮妃殿下を始め各宮御著床あらせられ奏樂中に賢所開扉獻饌を爲し九條掌典大前にて祝辭を奏す斯て博義王朝子姬には大前に參進御禮拜御告文を奏させ給ひ畢りて御神酒を戴かせられ夫れより

皇靈殿神殿 を御拜禮之にて御結婚式を了らせらる時に午前九時廿一發の皇禮砲發射され夫より博義王朝子姬には御新邸紀尾井町の宮邸に成らせられ祝典を行はせられ畏き邊より御祝品を御下賜あり尚午後三時より宮中にて

朝見の儀行 はれ殿下には海軍少尉の御正裝朝子殿下にはローブ、デコルテの御洋裝にて御乘御參内鳳凰間に入御

兩陛下より 一々御盃を御頂戴あり御祝詞言上の後四時三十分御退出相成たり此日朝子殿下には大前の儀終了と共に勳二等に敍せられ朝見の儀終了後内に御儀用掛成たり（東京特電）

中央電信局員　怠業か

原因は年末手當の不平

中央電信局現業員一千餘名は年末手當問題に不平を抱き怠業せんとしつゝあり（東京電報）

信越地方の大風雨　列車立往生

廿三日夜來信越線は大風雨にて列車は立往生を爲せり（東京電報）

愈々開場した公設市場

（上）開場式の光景（下）早くも押し寄せたお客樣

緩衝機（投書歡迎）

學校組合費　SN生

今月初旬の學校組合費（十二月二十日迄に納入すべき旨の）通知書に接す物價愈々暴騰、生活困難の殆ど頂點に達したる今日學校の經費も尚多端なるべきは勿論なりと雖も、既に生活上の大なる不安に襲はれつゝある月收五十圓未滿にして獨立の生計を營む者に對しては、其の單身たると否とを問はず餘りに苛酷なりと云はざるを得ず。猶は日給者の日給額を直ちに月額に換算して賦課額を決定するに至つては過酷も甚だし。現在五十圓内外の收入にては眞實生活に一厘の餘裕だにあることなし此等に對しては此少しく寬假あつて可然と思考す。吾人敢て之等公的の義務を忌避するの意は絕對に有せざるも其の一厘の餘裕だに無きが故に能はざることも絕對なり。教育の事、勿論緊なりと雖も、腹背替へ難し、吾人は先づ第一に生きざる可からず、巳れ生きて茲に始めて他あるなり一身の生死に汲々たる吾人に對して斯る負擔を命ずるは無理なり、殘忍なり、之を強制的に徵收するに至つては正に吾人に罪を强ひ或は吾人を殺さんとするに等し。請諒焉

南大門驛長へ　迷惑生

頑馬鹿君に對する貴下の詳細なる答辯を多謝す而して御說明の通り手續法の改正は貴下の御自由に出來る範圍の者に非ざれば詮方なしとするも其規則の範圍内に於て今少々託送者に滿足を與へては如何小生は每度驛へ託送に行く者なるが先荷物を小荷物受附臺の上に載せ御頼み申しますと三四度も繰返すもなか〳〵掛員樣の御返事はなし暫くにして驛夫かさも五月蠅さてうな態度にて荷物の性質が如何なる者にせよ最も手荒くカン〳〵臺の上に置くそれにて掛員樣はストーブの側にて雜談に耽り容易に見向きもせず荷主に一顧も與へざるが如き者あり此間數十分を費して後漸く御取扱の恩典に浴し可申候又其貨金の計算方の提き事實に驚く許りに有之候最も是は午後二三時頃小荷物の閑散なる時を撰んで託送する場合にして若夫列車發車間際等に於ける取扱は言語同斷沙汰の限りにして其不愉快は拙筆の盡し得る處に無之候要するに貴下が千萬言を費す共貴驛小荷物掛の不親切緩慢にして態度の不遜無禮なるは一般の定評に有之候猶し此點は至急第一に御改良を望するに不啻ならず候貴下希くば大改良を加へ託送者に甚だしき不快と不便を與へざらん事を伏して御願申上候

平壤も猖獗　患者漸增す

平壤に於ける流行性感冒は漸次蔓延の徵ある事實に於ては前週日曜日より一般外出を禁止し止むを得ざる場合に於ては口蓋器を用ふる等豫防に努め南山町、橋口町兩小學校に於ても兒童に豫防方法として口蓋器を使用せしめ居れり今回橋口町小學校にては一週間前より患者の狀況を調査し居れるが漸次其數を增加し兩もその傳染狀況は教室間に於ける机の配列順に感染するの事實を發見したるが最近患者數は廿九日現在九十一名、廿日百十名に達し尚罹病の氣味あるもの他に二百餘名を算すと南山町小學校に於ても同樣の狀況なるを以て兩小學校は勿論高等女學校に於ても近く冬期休業を繰上げ實施すべしと語れり

集配人に同情

新田商店の美擧　櫻井町有價證券賣買業新田耕市氏は年末年始に際し郵便並に電報配達人の勞苦を犒ふ爲今回京城郵便局に電報を届け出で局長に申出でたるを以て同局にては其同情深き厚意に對し丁寧なる謝狀を送り物品は夫々受領せしめたり尚本年も年末の事として困難なる事業に對し公衆より此の如き深厚なる同情を被るに至りては一面管理者として省みて汗顏の至りなると共に又一面誠に欣幸の至りに禁へざる次第にして從業員は此厚意に對し一層勉勵精勤せざるを得ざるべしと語り居れり

既に本學期間の科程を了し年末の時期に入れる折柄とて二十一日の日曜日より何れも臨時休校を爲すと決定したり（平壤）

成程廉い公設市場

一等米一升四十五錢　開場早々非常な繁昌

明治町の公設市場は二十三日午後二時から開場式を擧行した京城府尹が止むを得ぬ用事があつたので服部第一課長が

府尹代理 として臨場し其の他は神尾内務主任、片山公設市場主任其他府吏員商店經營者及び新聞記者と云ふ顏觸れ、一同著席すると服部府尹代理の挨拶があり一同冷酒を酌みつゝ公設市場として充分な實績を擧げる事に就いて協議した、片山主任は『公設市場設立の目的は

公定相場 を樹立して一般商人の暴利を牽制すれば足るのです當分は供給者側からも需要者側からも叱言が出るでせうが兎も角先分此市場の實績を擧げる事に努力します』と語つて居た、市場を廻つて見ると雜貨屋が三軒、魚屋が二軒、漬物屋が一軒、果物屋が一軒は開業している

雜貨屋で 聞くと『我々が自分の店で商ひをするとしても原價の三割は掛けて賣らねば遣り切れませんが此處で商ふのなら一割弱の薄利でも好いから普通より二割安は確實です』この外、成程魚類でも乾物類でも確かに二割方安いのは事實である。午後三時半から更に鍾路壁紙洞市場の開場式があつた、壁紙洞は賣店經營者から

二百餘圓 の寄附があつたので自動車三臺に妓生五名宛を分乘させ府内全般へ華々しく廣告したが此處も明治町同樣二三割安いのは事實である、何しろ内地人向一等白米四十五錢と云ふ値段であるから開場早々非常な繁昌である、生活難に苦しむ人は勿論苦しまぬ人もドシ〳〵行くが好い。

占で人探し

原籍慶尚南道泗濱郡藤田村千六百八十三番地當時南部洲立山股戶街第百九十二號寫眞業山路岩水妻千代（三九）は本月一日午後十一時頃不斷家出したる儘行方不明となれば岩水は八方搜査したれ共一向手掛りなきより同地易者永榮山に占を依賴したり其の卦、千代は京城に入込み目下氣に罹り其上旅金の缺乏に依り進退谷まり居れりとありしかば岩水は大いに驚き本町署へ千代の保護方依賴し來れるが未だ在判明せずと

大正八年の演藝界（上）

萎靡不振の記錄　その原因は如何

大正八年に於ける京城の演藝界は甚だ振はなかつた。獨り本年に限らず從來京城の演藝界が賑やかであつた例しがない。此の萎靡不振の過去を有する京城の演藝界に於て、本年は就中振はない記錄を殘して居る。之れには勿論種々の原因がある

劇場らしい 劇場が無い爲めに東京大阪等から立派な俳優を呼べないので劇の方面は内地の田舍町にも劣るほどの惨めな成績を殘して居ることは例年の通りである。劇の方面に斯うした病疾、斯うした大缺陷を有するので、勢ひ京城の演藝界は活動寫眞を中心として動いて居るに過ぎない。記者は必ずしも活動趣味を以て低級趣味とは思はない。然し大京城に劇場らしい芝居さへ見ることが出來ない

不幸を嘆ぜ ずには居られない。それから不振の原因として數へ得るものに李太王の薨去から引續き騷擾の勃發と座の取壞し等がある、斯うした突發の打擊に加へて活動界には例年に比べて大物が來なかつたのと、騷擾に依つてすべての鳴物が禁ぜられた爲め、一層寂しさが感じられた。結局京城演藝界の中心を爲すべき活動界もさほどの

活氣を添へ ず劇は例年よりも尚一層不振であつたから、本年の演藝界は全く張合がなかつたとも云へる（小宮）

天道教徒續々集る

殊に目を惹いた學生團

天道教記念祭典も二十四日に差迫りたるを以て地方教徒は毎列車續々入城し居れるが平壤大道徒學生團二十七名も廿二日午後六時五十分入城安國洞崔昌求方に入れるは殊に人目を惹けり

●日本一の少年雜誌『少年倶樂部』新年號は非常の評判大歡迎痛快讀物滿載頗る愉快の大附錄あり

強盗膽を消す

相手が餘り沈著故

十五日午後十一時頃開城北部面照門里六百三十七番地劉翼方に二名の強盗侵入し短刀或は棍棒を突付け脅迫したれども劉の沈著なる態度に怖れ一物も得ず逃走したり、劉は直ちに所轄警察署に屆出たれば警察にては直ちに犯人搜査に著手したる結果同里韓永三（五〇）を逮捕したり其の自白に依り他の一人は韓柱煥（三〇）なる事判明したれども柱煥は逃走中なるを以て目下嚴探中なりと

本社年末支拂日

本月に限り左の通り定む

十二月廿八日（自午前十時至午後五時）

京城日報社

贈答品輸入案內

米國產　乾ブドー　木箱入り

本年は弊店のみ入荷に付賣切れにならざる前是非御用命願上候

京城南大門通　青木堂

看護婦も値上申請

許否は未だ不明

物價騰貴に添し各種值上申請中なるが府內看護婦會に於ても御多分に漏れず日當值上を其筋に申請したり許否は未だ不明なるも申請日當左の如し

普通病看護料一等二圓二等一圓八十錢▲傳染病看護料一等二圓五十錢二等二圓二十錢右の內普通病看護料は從來よりも四十錢值上傳染病看護料は一等五十錢二等四十錢の值上なり

稻田氏逝く

仁川商業會議所會頭稻田勝彥氏は豫て宿痾の喘息にて臥床療養中の處廿三日午前四時遂に逝去せり

コーヒーシロップ

頗る好評　パウリスタのブラジルコーヒー

▼ブラジルコーヒーは南米ブラジル國にて十萬の我が同邦移民が耕作に從事し、熱誠なる努力の結果今日では年產額廿三億萬斤實に世界產額の十分の七五を占めて居ります

▼此の精良なるブラジルコーヒーを煮出したものに糖蜜を加へて精製したものが即ちコーヒーシロップで御婦人、お子達までよろこばるゝ四季常用の滋養飲料でありますされば

家庭來客　旅行遊山　集會旅館

其他の御用に即座に多數差出される至極お手輕にて御德用の品であります

用法（最も手輕）

普通コーヒー茶碗（凡そ一合入）に茶匙六杯―特に濃い甘いものを御好みの方は八杯―位のコーヒー、シロップを入れ熱湯を酌げば即座に香味あるコーヒーが出來ます。夏期は冷水を用ふれば一層凉味を覺ねます其の他アイスクリーム、ジエリー等の原料として重寶で御座います

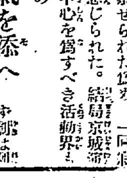
壹瓶定價　金四拾五錢

實用品にて廉價なる　年末贈答品

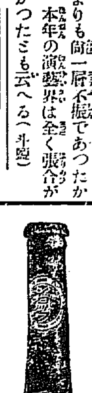
大阪、神戶、名古屋、東京、上海、京都

株式會社カフェーパウリスタ

商標



寶捌店　洋菓藥舖　酒類食料品店　種子雜貨店　乾物店　罐詰店



▲ストーブ各種各寸法　▲鴨金　着荷

和洋金物商　京城本町三丁目　佐藤半次郎商店　電話一四三番　電略（サト）　振替口座京城一〇番

衛生口錠　カオール

冬の外出に　必ず二三粒　咽喉を霑し　惡氣を防ぎ　疲勞を回復し　元氣を盛にす

原料香水オリヂナル本舖　東京　安藤井筒堂

家畜界の大福音

自家中毒病と家畜用カルクス

岸本歐博士が一世の研鑽に成れる家畜界の難治症なる骨軟症、血色素病、急性令蹄炎、痒疹、及馬の夏癬、授精障害及授胎障害、幼畜の發育遲滯等に有効適確なる家畜用カルクスを推奨す歐醫諸賢特遇、詳細能書無料送呈

東京本鄉區天神町一丁目　三起商會

人蔘エキス

陸軍御用　ツ

各支店及全國有名なる藥店に販賣仕居候　爲一藥店に品切の節は本店へ御注文願上候

朝鮮京城本町　津村兄弟商會　電話八〇四一二番　電話〇七八一一番　振替京城三五一一番（略號ツ又ハツム）

夜の蜘蛛

『五十八』 挿畫 近藤紫雲 江見水蔭

『や、能く分つたよ。お前の悔る後めた樣子が能く分つたよ。さア之からは光明界に向ふのだから、觀唱して大いに吞まふぢやァ無いか』

水上顯之は其泣入つた小糸の背を撫でながら慰撫して遣つた

『ですが、そのお酒の爲に、妾は墮落の度を加へたかと思ひますわ。既う止しますわ。此機會を利用して、禁酒致しますわ』

と小糸は面を上げながら云つた

『然うだね。家庭教師が小さい嬢の前で酒を吞んで呉れては悪いか知れないが。併しだね、最一ッ此處でお前に理解して置いて貰はなければ成らない事が有るのでね。それは僕を全然俗儒な教育家か又宗教家のやうに窮屈に見て呉ては困るのだよ。理想として超人間の英傑的男女を描き出すのは好いが。つまり人間は人間なんで。その人間には種々な弱點が有る者なんだからね。總ての國民を、乃木閣下夫妻の如くあらしめ樣とするのは理論で聞めて善いとしても、事實に於て出來べきでは無いんだからね。然う窮屈に人生を考へて呉れなくッても好いんだよ。お前の樣な性格の人は、極端から極端へと走る。餘りに感情的だから危なくッてイケない。カルメン小糸で毒婦式生活をしてゐたのが、急變して修道院の尼僧のやうに成られても困る。何故困るかと云ふと、其又反動として、大墮落をしないとも限らないからね』

『大丈夫で御在ますわ、妾は既う貴郎に救はれましたのですから、之に滿足しないでは、迚も眞面目な死方は出來ませんわ』

『それ程までに信頼して呉れるなら、水上顯之には顯之としての教育法が有るんだから、何處までもそれに從つて呉れなければ成らない』

『從ひますわ』

『さア、それでは、盃を受けて吞んで呉れ』

『それが矢張教育ですの』

『まア然うだ。酒を吞んで、巫山戯る時は巫山戯るとして、眞面目な時には何處までも眞面目に遣る。人間に慰安無くして生活が有るもんか』

『妾は既う柔順ですわ。貴郎の被仰る通りに成りますわ』

『何か美味い物を取つて食やう酒も燗をして』

呼鈴を鳴らして、女中を呼んで、先づ熱燗を求め。それから煮附いた鍋をも替はらした。

『斯うして此處で吞むと、あの眼線カフェーで、洋食で吞む時とは違つて、別な人に對した樣な氣がするね』と顯之は醉を加へつゝ云つた。

『これで又お座敷へ上りましてお目に掛りますと、丸で別の人としてお話しする樣に成りますね』と小糸は前途を考へ〳〵云つた。

『然うだね。別人……今夜の事は全く秘密にして置くんだね』

『初めてお目に掛る樣な芝居染みた事を致さなければ成りませんのですね』

『まア然うだね』

新生活に入る前の夜である。小糸は、如何も變な氣持がして醉も得ず、覺めも得ず。安心中の不安といふ妙な擒著味を深く感じてゐた。

敏速丁寧 京城大和町壹 みのや京染店 長電一四六二・京六三三八

暮の勞働界は素的な豪奢振

歳末の差迫つた東京市内勞働者約二萬人の景氣は昨今どうであらうかと先づ七千人の大多數を占る深川富川町の勞働街を覗いて見ると夕方六時頃から八時迄の間は最も賑つてゐる

◇森下町、富川町間の電車道に沿うた兩側◇の飲食店や横町のオデン屋は片ッ端から滿員であるが彼等一夜一人の飲食は最下等で野菜ごた煮を副た丼飯一杯五錢の物を三四杯平げ普通でも三四圓の勘定を支拂ひグッタリ醉つては喧嘩口論を始め毎夜三組や四組の摑み合を現出してゐるが

◇懐の工合は洋服細民不遠く及ばぬ處だ◇

一袋三十貫乃至三十三貫の南京袋を擔ぐと一日の收入は七八圓を下らず老幼婦女子の如な者は樂にしたくも無い頭に四五口以上前淺草鳥越町の傘屋の仕事杯は僅に五時間程の内に一人十二圓も儲けたと云ふ風で世帶を持つ者の中には子供を高等工業學校や實踐女學校杯に通はせ又木賃宿の三疊一間を月十二圓で借受けた他大半の獨身者は連夜洲崎に登樓し或は芝居活動と出掛け

◇宛ら成金街の豪奢振を見せてゐるが多少◇

こんな考へる連中なら一箇月三十圓乃至五十圓の貯金は相應に飲み食ひしても易々と出來る斯うした調子で彼等の生活は年の瀬が迫つても何の苦もなく騷ぎ廻つてゐるが昨今の仕事は除る程あるので勞働奬勵會日本勞働會社酒井組其他深川七十三軒の紹介所は目を廻し勞働奬勵會丈けで毎日取扱ふ勞働者の人員は五百名乃至八百名に達してゐるのだから景氣は何處迄煽られるか全く見當がつかぬ(東京)

夜店の領分

▲時事問題につき意見を交換し親睦を厚ふせん爲め京城在住の現代識士、前代識士が去六日フアミリーホテルに集り温交會なるものを組織した當年の政客意氣軒昂高橋章之助君支那外交より朝鮮問題を論じ津田鍛雄君鮮人の優遇と責任觀念を説き牧山耕藏君總督政治の缺陷を痛論し高橋慶太郎君世界戰亂に伴ふ時代思潮の鮮人間に波及せる影響を説き佐藤虎次郎君、朝倉外茂鐵君、大久保君、木尾君それ〳〵所見を述べ、中には甲論乙説朝鮮問題に對しては或る一致點を見出しナカ〳〵の氣焔を揭げたさうだ此會を貴衆兩院議員に擬し次會には水野政務總監松平子爵の入會を促し毎月一回宛時局につき貢獻せん事を期せりと此種の會は總督政治を一族郎黨に私せざる齋藤總督の最も歡迎する所なるべし吾等も温交會諸氏の熱誠なるを喜ぶものなり(一軒居士)

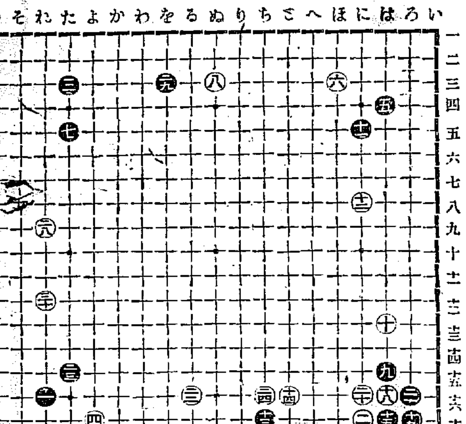
▲不安生に申す勸業債券の月賦に加入し滿期になつても債券を呉れぬとか又返金して呉れぬとかで心配してゐる方は多數の樣ですが私ども幸ひに加入して居ります會社はそんな心配は露ほどもありませんが左樣な不正會社があれば社會に發表して注意するが宜敷いでなければ確實な會社の月賦に加入してゐる加入者はいらぬ心配をします(勝利生)

圍碁新局(二)

(十一月中旬於本社主催圍碁大會)

先 五段 瀨越憲作氏
三段 中村啓一郎氏

○	一六	は十八
●	一七	ろ十八
○	一八	は十六
●	一九	ろ十七
○	二〇	に十六
●	二一	あ十六
○	二二	ろ十六
●	二三	た十五
○	二四	ち十六
●	二五	に十八
○	二六	ほ十八
●	二七	は十九
○	二八	れ九
●	二九	な三
○	三〇	れ十二



大勞働黨成る

[illegible]老壯會、黎明會、思想家、各勞働團體代表等三百[illegible]其[illegible]の本體たる君民同治の理想をより成る普通選擧請願書を提出する方針で、院內よりは今井[illegible]

爲替珍しく低落

[illegible]は其運用等に對し[illegible]は據置となしたる[illegible]

現物取引攻善

[illegible]參[illegible]方の引下を試み四ヶ月賞[illegible]を六法[illegible]七に變更せり(東京)

[illegible]御聖なる現物取引の[illegible]進を希[illegible]得ざる形勢なるを以て先づ明[illegible]來る二十五日午後大阪中央公[illegible]堂に於て全國現物業者大會を[illegible]皆無の有樣なり支那羊毛は目下[illegible]る高價なるを以て米國商人は[illegible]給杜絶し居りし各地に地中海各[illegible]せられたるものなり尙戰時中供[illegible]地より多量の羊毛[illegible]

當組農園產 本場廣島みかん ビール大函入 正味十四貫入 右至急賣却す 發賣元 釜山龍山 松本組 電話一五二番 特約販賣店 南米倉町 岩城商會

釜山商店案內

島田糸店 電話五七八 糸類物專門

月刊 洋酒・罐詰 發行 糖粉・官煙 釜山 東 あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九番

內外綿布御用問屋 長岡商店 釜山辨天町長手通

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店 釜山辨天町 電話三三番 振替京城一三九

石鹼界之覇王 スマートン 釜山草梁 トーマス 株式合資會社 製造

精選品質本位

靑竹直輸入販賣 豐後石炭一手販賣 海產物肥料商 左官用海草 萬荷受問屋 釜山高島町 三谷商店 電話一二〇番 一二五番

愛される美しい顏 サンエス ウオタマン 萬年ペン 釜山本町一 岩瀨寫眞機店 電話五五番

月刊 糖粉、乾物 食料品、煙草 罐詰、雜貨 送呈 釜山 合名會社 山西

酒精、燒酎 西貢米砕米 大豆 砂糖 麥粉 食料品 釜山埋立新町 福榮商會

お顏のために

白粉は――ホーカー白粉に御定めなさい――惡い白粉は

お顏を荒します

惡い白粉といふのは昔の儘の白粉の事で、つまり鉛分を餘計に含み粗惡な原料を使つてあるのですがそういふ白粉を塗けて居りますと自然に肌を害して素肌は見られぬ程醜くなり、又恐ろしい鉛毒に冒されたりします、ホーカー白粉は最新の學理と最善の原料とに依り作られた申分ない白粉として深く御婦人方から愛用されて居ります

絕對に安心して使はれる

純白純無鉛 ホーカー白粉

ノリノビ共に申分のない白粉

白粉も原料ばかりが善くても何もなりませんノリノビ共によくツキも善く。そして塗けた白さが些とも故意とらしくなく、美事な化粧榮えのする白粉でなくてはいけません。ホーカー白粉は右の諸條件を完全に備へてゐますから、眞に理想的の好評を博して居ります。

御進物には

お歳暮やお年玉の御進物には贈る人には手輕、貰ふ人には重寶なホーカー化粧品が何より一番便利で御座います

御定價 一號一圓十五錢、二號一圓五十錢、三號一圓三十錢、四號一圓〇五錢、五號一圓、六號七十五錢

▽全國到る處の小間物化粧品店に販賣す 品切の際は振替か切手にて本舗へ御注文を乞ふ

(一瓶廿五錢送費內地六錢)

ホーカー液、ホーカー白粉、ホーカーパツド ホーカー美髮液、ホーカークリーム 白粉本舗

東京神田和泉橋際 堀越嘉太郎商店 電話神田 一四三、一四四、一四五 振替東京 一五六

尼崎汽船出帆

○群山大阪行 赤城丸 十二月 日後四時
一心丸 十二月 日後四時
神代丸 十二月 日後四時
秀吉丸 十二月 日後四時
君か代丸 十二月 日後四時
大有丸 十二月 日後四時出
○印船客御斷△印二等船客無
仁川海岸通二丁目電話五九番 高杉回漕部

大阪商船出帆

(仁川出帆)
木浦大阪行 安東丸 十二月 日後四時出
△信の川丸 十二月十七日後四時出
△群山大阪行 大進丸 十二月 日後四時出
(元山出帆)
浦潮津行 安平丸 十二月 日後九時出
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 安平丸 十二月十四日後十二時
(大連出帆)
上海、基隆、打狗行 湖北丸 十二月 日前六時出
基隆丸 月 日前六時出
內地各港中帆去ヲ要ス(略)
歐洲行 一年四回 北米行 毎月二回
南米行 一年四回 孟買行 毎月一回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
御注意 外國航路乘船の時は出帆時刻迄に切符御買求相成度 御乘船切符發行仕候 ◎印乘客、貨物、郵便 △印客船御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番 二〇番 五五〇番
京城 內國通運會社支店 電話七〇八番
仁川 京城通り朝鮮旅館 電話二六一番
京城 仁川本町 慶田組 電話四二二番
仁川港町 安田組支店 電話二二七番

釜山港出帆廣告

釜山 大池回漕部 電話二三番 六七七番
元山、西湖津、新浦、城津、清津行
第三 十二月 日 午後六時
門司、宇品、神戶行
第三 十二月十一日 午後六時

朝鮮郵船出帆

大阪船舶等の爲め發著日時變更することあるべく詳細は本社又は各代理店へ御問合せ有之度候
▲教賀行 浦潮、城津、元山經由 立神丸 十二月十三日淸津發 十二月十六日元山發
▲浦汐行 大阪、門司、釜山、元山、城津、淸津經由
平壤丸 十二月 日釜山發 十二月廿日元山發
▲雄基行 門司發 釜山名港經由 雄基丸 十二月十三日釜山發 十二月十六日元山發
咸鏡丸 十二月廿一日釜山發 十二月廿五日元山發
▲元山雄基線 元山、西湖津各港經由 雄基間往復 穩城丸 十二月十八日元山發
▲大阪行 浦潮發、清津、城津、元山、釜山、關門、神戶經由 春日丸 一月三日元山發 一月五日釜山發
▲關門行 雄基發、清津、城津、元山 雄基丸 十二月廿三日元山發 十二月廿六日釜山發
▲濟州島行 釜山發 浦項及各地經由 咸鏡丸 十二月廿七日釜山發
濟州島行 釜山發 昌平丸 十二月廿七日釜山發
釜山浦項線 釜山發 ○宗信丸○慶尚丸
▲濟州島行 由西歸島經由 東廻 興丸 十二月廿五日木浦發
西廻 公州丸 十二月廿九日木浦發
▲釜山麗水線 釜山麗水往復 釜山麗水相互ヨリ毎日一回出發
木浦麗水線 木浦釜山行 順天丸 十二月廿五日木浦發
▲多島海行 木浦發多島海名島行 慶興丸 十二月二十日木浦發
▲木浦行 仁川發各地經由 晉州丸 十二月廿六日仁川發
▲仁川濟州行 ○全州丸○南陽丸 仁川濟州相互ヨリ毎日一回出帆
▲鎭南浦行 仁川發各港經由 宗信丸 十二月廿五日仁川發
▲大連青島行 仁川發芝罘經由 江原丸 十二月二十日仁川發
○朝鮮沿岸及國外航路各種航路アリ
本社 京城南大門通 電話長三三一・三三二・三三三
釜山佐藤町 釜山支店
元山海岸通 元山出張所
仁川代理店 堀回漕部
木浦代理店 山野回漕店
京城利客取扱店 松原運送部
京城南大門驛前 電話長一一〇七
其他各寄港地ニ旅客取扱店アリ